
280 ユーザーマニュアル

リリース v1.1.1

2026-09-02

目次

1 システム設定	4
1.1 工場出荷時設定に戻す	4
1.2 カスタム初期値	4
2 デバイスの機能設定	4
2.1 照準ライト	5
2.2 補助光動作モード	5
2.3 補助光の強度	6
2.4 ブザー	6
3 トリガー設定	6
3.1 スキャンモード	7
3.2 同じバーコードを読み取る	8
3.3 デコードタイムアウト	9
3.4 睡眠時間	10
3.5 自動検知感度	11
3.6 デコードデータチェック	11
4 インターフェース設定	11
4.1 出力モード	12
4.2 USB HID Keyboard	12
4.3 USB 仮想シリアルポート	12
4.4 シリアルポート	12
4.5 シリアルポートのボーレート	13
4.6 シリアルデータビット送信	13
4.7 シリアルポートのパリティ	14
4.8 シリアルポートストップビット	14
5 キーボード設定	15
5.1 インターナショナルキーボード	15
5.2 QR キーボード出力	18
5.3 UTF-8 QR キーボード出力	18
5.4 大文字と小文字の変換	20
5.5 Caps Lock	20
5.6 GS 文字変換	21
5.7 Function Key Mapping	22
6 データ編集	23
6.1 出力形式	23
6.2 バーコード情報	23
6.3 接頭語	25
6.4 サフィックス	38
6.5 Code ID	51
6.6 終端文字	53
7 バーコード設定	54
7.1 サポートシンボル体系	54
7.2 ユニバーサルコードの有効/無効	54

7.3	1D バーコードの設定	55
7.4	QR コードとコンポジットコードの設定	78
7.5	デコード長の設定	84
8	付録	90
8.1	10 進数	90
8.2	ASCII コード表	91
8.3	ファンクションキー	105



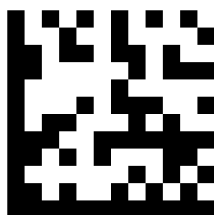
1 システム設定

重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

1.1 工場出荷時設定に戻す

バーコードリーダーのすべてのプロパティを工場出荷時の状態に復元します



工場出荷時設定に戻す

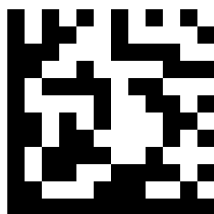
1.2 カスタム初期値

カスタム初期値を保存する

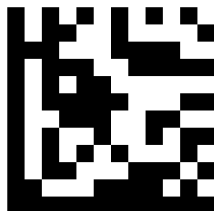
現在の設定をカスタム初期値として保存します。

カスタム初期値を読み込む

保存済みのカスタム初期値に戻します。



カスタム初期値を保存する



カスタム初期値を読み込む

2 デバイスの機能設定



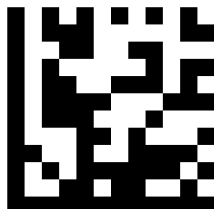


設定開始

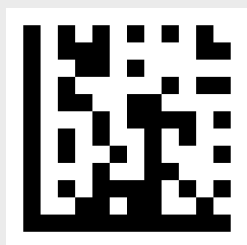
重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

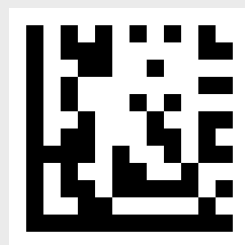
2.1 照準ライト



スキャン時に有効にする

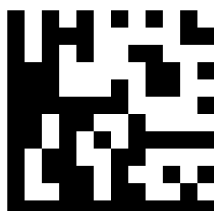


* 常に有効

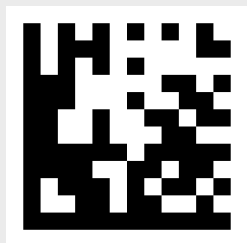


無効にする

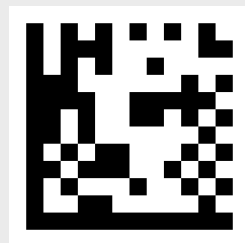
2.2 補助光動作モード



* スキャン時に有効になります



常に有効



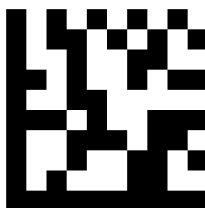
無効にする



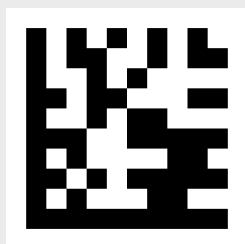


設定開始

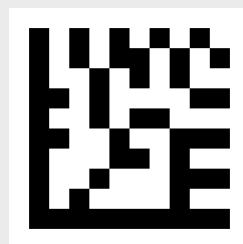
2.3 補助光の強度



* 高輝度

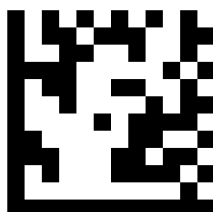


中輝度

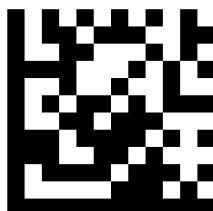


低輝度

2.4 ブザー



* 有効にする



無効にする

3 トリガー設定





設定開始

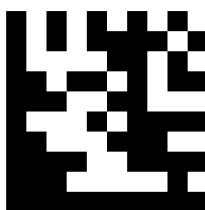
重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

3.1 スキャンモード

トリガーされたレベル

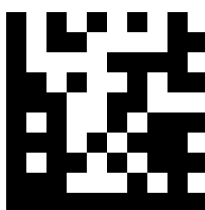
スキャンキーを押している間スキャンを行い、デコードが完了するか読み取り時間を超えると終了します。



* レベルトリガー

自動誘導

画像が変化したらスキャンを開始し、読み取り時間が経過すると終了します



自動誘導

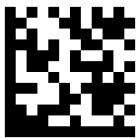
連続スキャン

1つ以上のバーコードを連続して読み取ります。スキャンボタンを押して放すと、読み取りを開始または終了します。同じバーコードの再読み取りは、同一コード遅延の設定によって制御されます。



連続スキャン





3.2 同じバーコードを読み取る

この機能に対応する読取モードでは、同じバーコードを繰り返し読み取る方法を設定できます。

注釈

既定では、同じバーコードを 500 ms 以内に再読み取りしません。同一コード遅延は 0~5000 ms に設定でき、0 を指定すると遅延が無効になります。

読み取りを制限する

制限時間内に同じバーコードを連続して読み取った場合、バーコードは無視されて出力されず、タイマーが再スタートします。

インターバル読み取り

一定間隔内で同じバーコードを連続して読み取った場合、そのバーコードは無視され出力されません。間隔を超えると再度出力されます。

同じバーコードを読み込まないでください

同じバーコードを繰り返し読み取ることはありません。

設定例：100 ミリ秒以内に繰り返し読み取った同じバーコードを出力しない

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「読み取り制限」設定コードをスキャンします。
3. 「同一コード遅延」設定コードを読み取ります。
4. 10 進数 内の 1 設定コードをスキャンします。
5. 10 進数 内の 0 設定コードをスキャンします。
6. 10 進数 内の 0 設定コードをスキャンします。
7. 「セットアップの終了」をスキャンします。

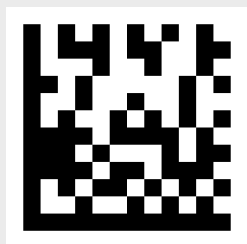
設定例：1 秒間隔で同じコードを読み込む

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「インターバル読み取り」設定コードを読み取ります。
3. 「同一コード遅延」設定コードを読み取ります。
4. 10 進数 内の 1 設定コードをスキャンします。
5. 10 進数 内の 0 設定コードをスキャンします。
6. 10 進数 内の 0 設定コードをスキャンします。
7. 10 進数 内の 0 設定コードをスキャンします。
8. 「セットアップの終了」をスキャンします。

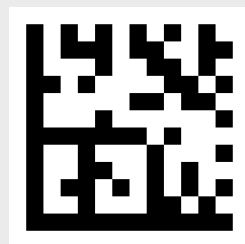




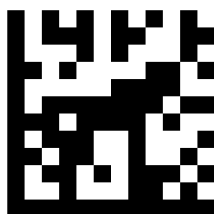
設定開始



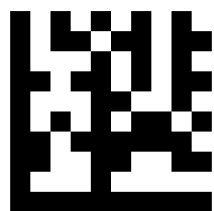
* 読み取りを制限する



インターバル読み取り



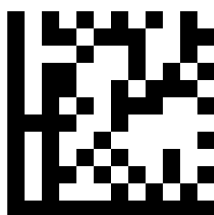
同じバーコードを読み込まないでください



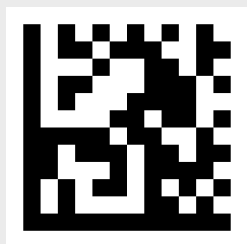
同一コード遅延 (ms)

3.3 デコードタイムアウト

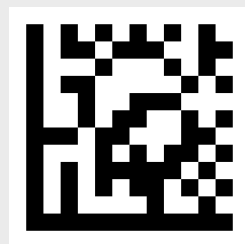
(この設定は連続スキャンモードではサポートされていません)



*5 秒



10 秒



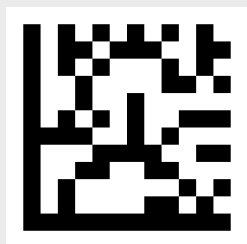
制限なし



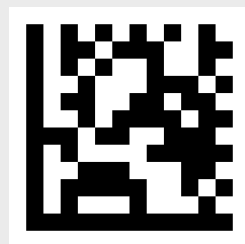


設定開始

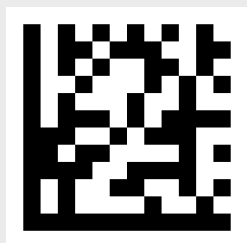
3.4 睡眠時間



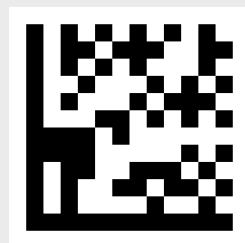
無効にする



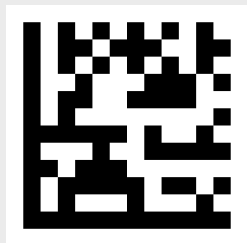
1 秒



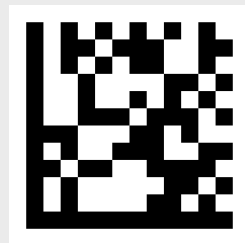
2 秒



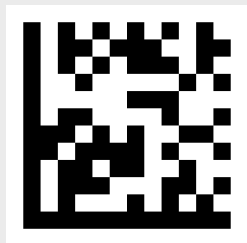
3 秒



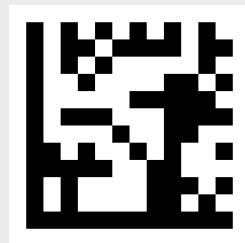
5 秒



7 秒



*10 秒



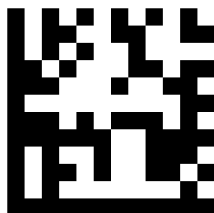
15 秒



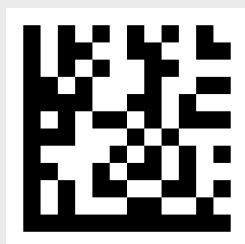


設定開始

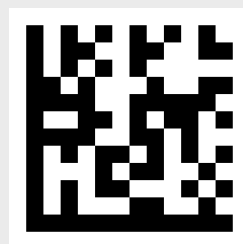
3.5 自動検知感度



感度が低い

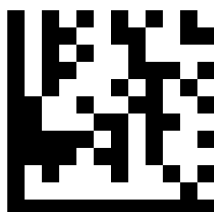


* 中感度

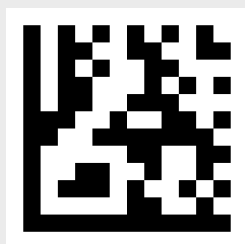


高感度

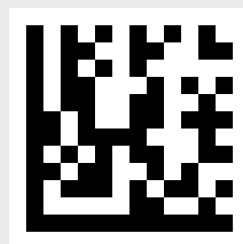
3.6 デコードデータチェック



* 無効にする



2 回読み込んで出力



3 回読み込んだら出力する

4 インターフェース設定





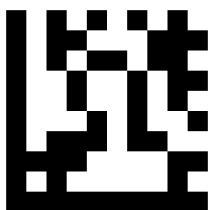
設定開始

🔔 重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

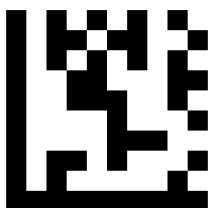
4.1 出力モード

4.2 USB HID Keyboard



* USB HID Keyboard 出力

4.3 USB 仮想シリアルポート



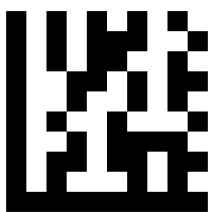
USB 仮想シリアルポート出力

4.4 シリアルポート



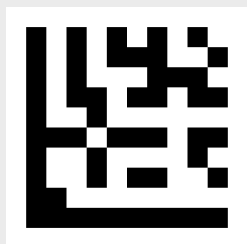


設定開始

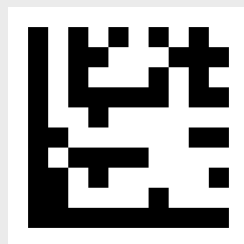


シリアルポート出力

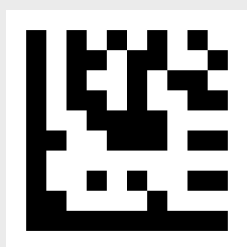
4.5 シリアルポートのボーレート



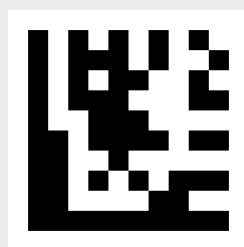
*9600



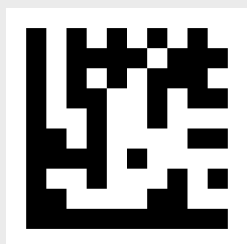
19200



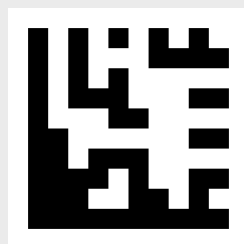
38400



57600



115200



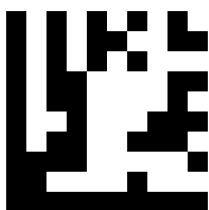
230400

4.6 シリアルデータビット送信

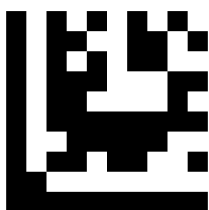




設定開始

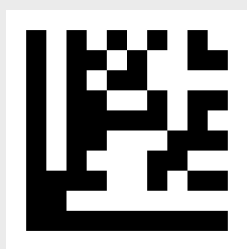


7 データビット

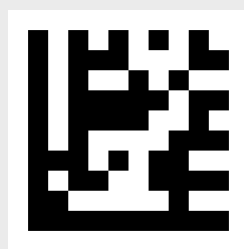


* 8 データビット

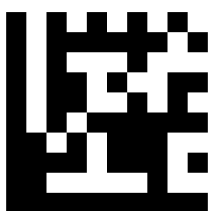
4.7 シリアルポートのパリティ



* チェックサムなし

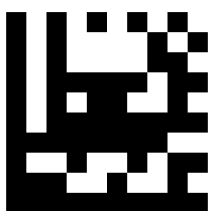


奇数パリティ



偶数パリティ

4.8 シリアルポートストップビット



* ストップビット





設定開始



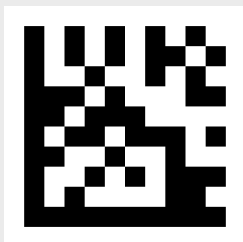
2ストップビット

5 キーボード設定

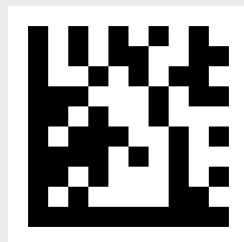
ⓘ 重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

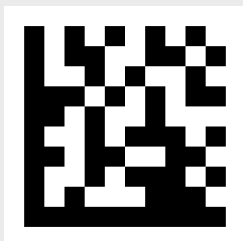
5.1 インターナショナルキーボード



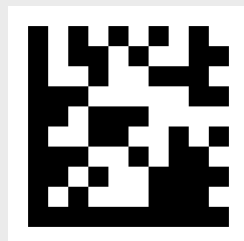
* アメリカ人



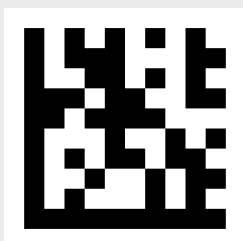
ベルギー



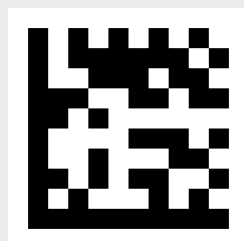
イギリス



デンマーク



フランス

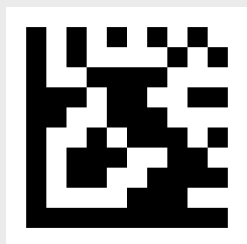


ドイツ

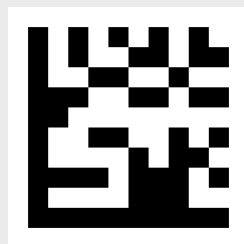




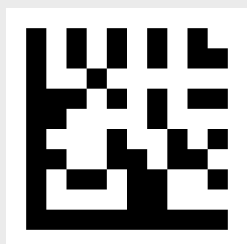
設定開始



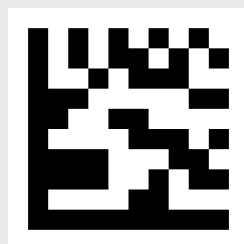
イタリア



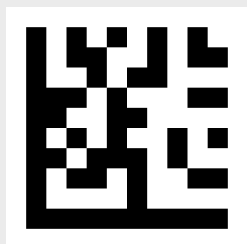
ノルウェー



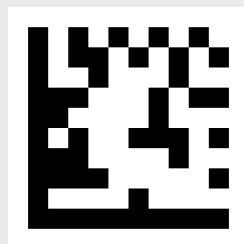
ポルトガル



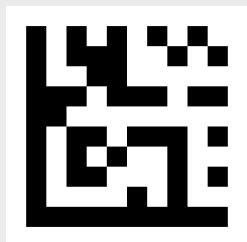
スペイン



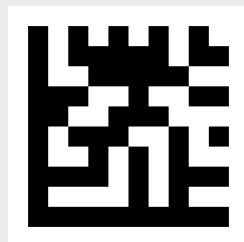
スウェーデン



スイス



日本

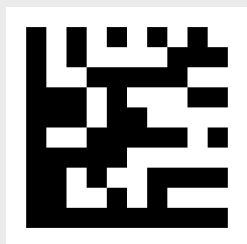


ハンガリー

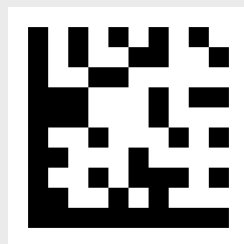




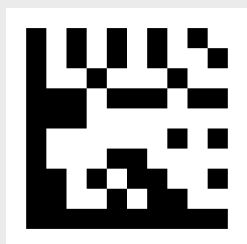
設定開始



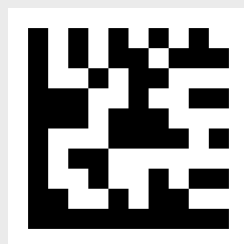
チェコ共和国



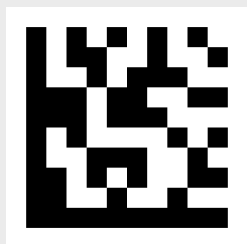
スロバキア



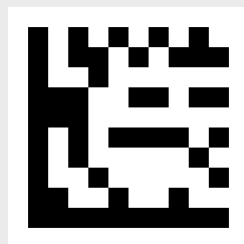
ルーマニア



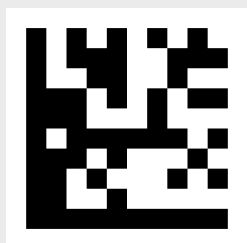
クロアチア



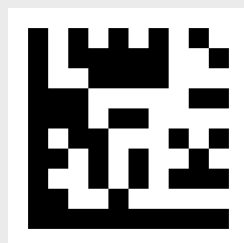
ポーランド



トルコ語 Q



ブラジル

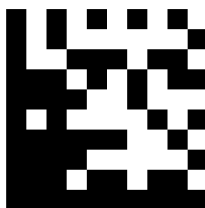


ロシア





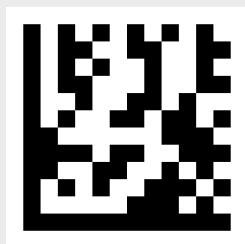
設定開始



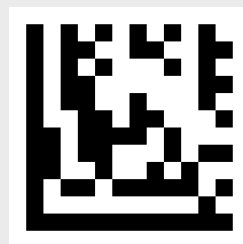
ブルガリア

5.2 QR キーボード出力

GB2312 簡体字中国語

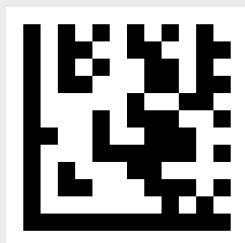


* メモ帳、エクセル

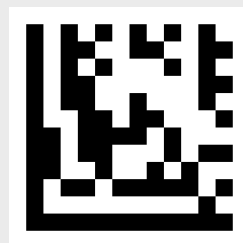


ワード出力

多言語共通出力（プラグインの設定が必要）

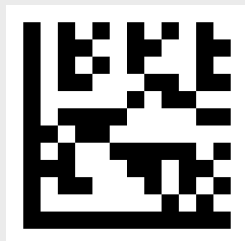


UTF-8 - 多言語共通出力

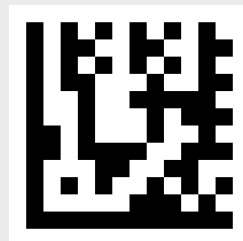


コードページ/ワード出力

5.3 UTF-8 QR キーボード出力



タイ

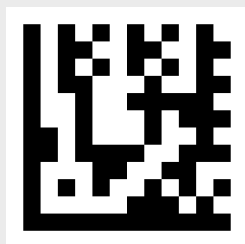


ロシア

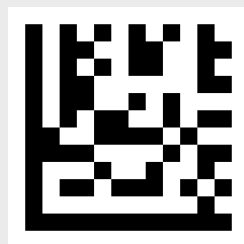




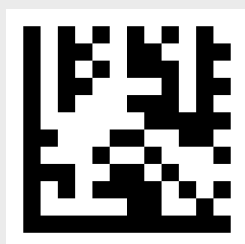
設定開始



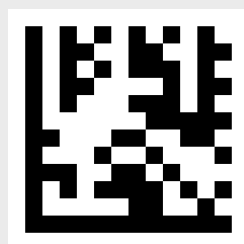
ブルガリア



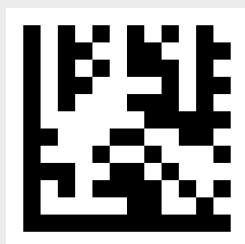
トルキエ



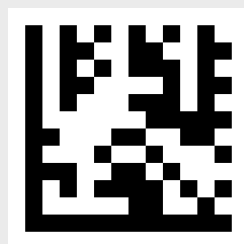
ブラジル



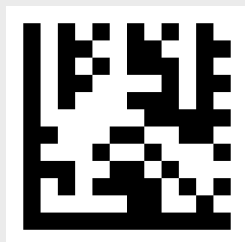
ドイツ



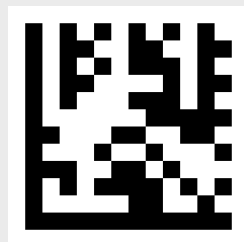
フランス



イタリア



スペイン

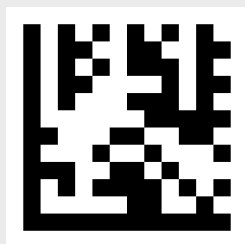


ポルトガル

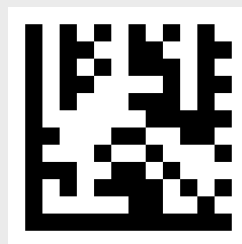




設定開始

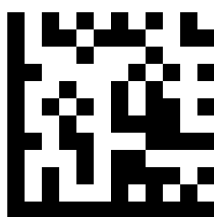


マレーシア

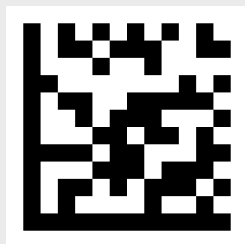


インドネシア

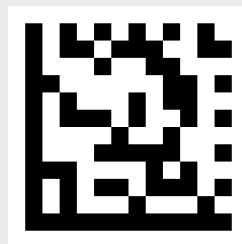
5.4 大文字と小文字の変換



* 無効にする

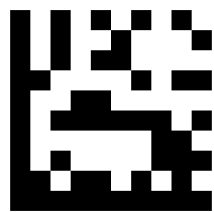


大文字に変換する



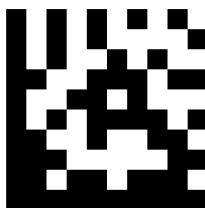
小文字に変換する

5.5 Caps Lock



* Caps Lock を無効にする





Caps Lock を有効にする

5.6 GS 文字変換

キーボードモードの GS 文字を他の ASCII コードに変換します。

i 設定例：GS 文字を # に変換して出力

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「GS 文字変換」設定コードをスキャンします。
3. **ASCII コード表**内の # 設定コードをスキャンします。
4. 「セットアップの終了」をスキャンします。

i 設定例：GS 文字をキャリッジリターン出力に変換する

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「GS 文字変換」設定コードをスキャンします。
3. **ASCII コード表**内の Enter 設定コードをスキャンします。
4. 「セットアップの終了」をスキャンします。

i 設定例：GS キャラクターの既定値に戻す

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「GS 文字変換を無効にする」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。



* GS 文字変換を無効にする



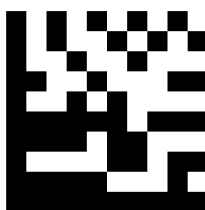


設定開始

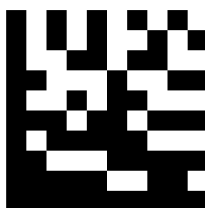


GS 文字を変換する

5.7 Function Key Mapping



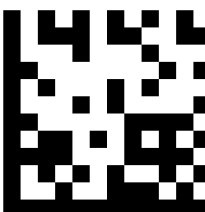
無効にする



* 有効にする



* Ctrl Char モード



Alt + Unicode モード





6 データ編集

重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

6.1 出力形式

データ出力形式は次のとおりです

分野	長さ/説明
バーコード情報	4 bytes
接頭語	4 bytes
AIM ID	•
バーコードの内容	•
サフィックス	4 bytes
終端文字	1 byte

6.2 バーコード情報

重要

この処理での設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

1. 既定の出力では、バーコード情報は出力されません。
2. バーコード情報の出力は、シリアルポートコマンドまたは設定コードのスキャンにより有効/無効を切り替えることができます。

警告

この関数はシリアルポートモードのみをサポートし、USB キーボードモードはサポートしません。

形式は次のように定義されます。

分野	長さ/説明
スタートサイン	0x03 (1 byte)
バーコードコード	1 byte、16 進数
バーコードの長さ	2 bytes、範囲 0x0001 ~ 0xFFFF

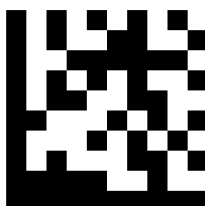
バーコードのエンコードコードは次のとおりです。





設定開始

コード	バーコードタイプ
0x41	PDF417
0x42	MicroPDF417
0x43	Data Matrix
0x44	QR Code
0x45	Micro QR
0x46	Aztec
0x47	MaxiCode
0x61	UPC-A
0x62	UPC-E
0x63	EAN-8
0x64	EAN-13
0x65	Code 128
0x66	Code 39
0x67	Code 93
0x68	Code 32
0x69	Code 11
0x6A	Codabar
0x6B	Plessey
0x6C	MSI Plessey
0x6D	Interleaved 2 of 5
0x6E	IATA 2 of 5
0x6F	Matrix 2 of 5
0x70	Straight 2 of 5
0x71	Pharmacode
0x72	GS1 DataBar 14
0x73	GS1 DataBar Expanded
0x74	GS1 DataBar Limited
0x75	Composite Code-A
0x76	Composite Code-B
0x77	Composite Code-C



* 無効にする



開ける





6.3 接頭語

重要

この処理での設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

バーコードデータの前に出力文字を追加します。最大 4 文字を設定できます。

i 設定例: すべてのバーコードデータの前に文字を追加

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「Set All Code Prefix」設定コードをスキャンします。
3. [ASCII コード表](#) 内の a 設定コードをスキャンします。
4. 「セットアップの終了」をスキャンします。

i 設定例: プレフィックスを削除する

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「すべてのコードプレフィックスを無効にする」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。

i 設定例: EAN-13 バーコードデータの前に &13 文字を追加

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「EAN-13 プレフィックスを設定する」設定コードをスキャンします。
3. [ASCII コード表](#) 内の & 設定コードをスキャンします。
4. [ASCII コード表](#) 内の 1 設定コードをスキャンします。
5. [ASCII コード表](#) 内の 3 設定コードをスキャンします。
6. 「セットアップの終了」をスキャンします。

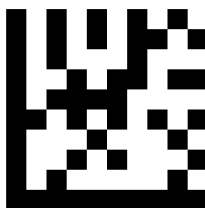
i 設定例: EAN-13 プレフィックスを削除する

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「EAN-13 プレフィックスを無効にする」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。

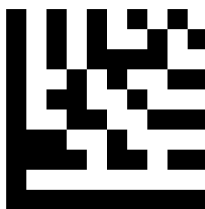




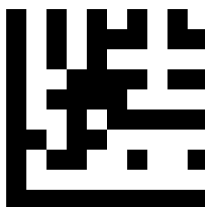
設定開始



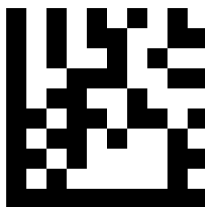
* すべてのコード接頭辞を無効にする



すべてのコードプレフィックスを設定する



UPC-A プレフィックスを設定します



UPC-A プレフィックスを無効にする

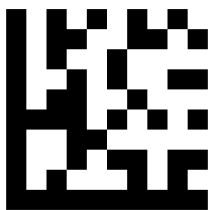


UPC-E プレフィックスを設定します

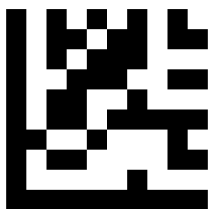




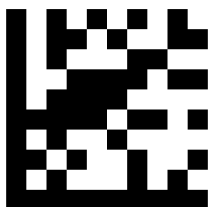
設定開始



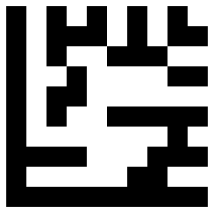
UPC-E プレフィックスを無効にする



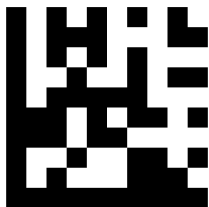
EAN-8 プレフィックスを設定します



EAN-8 プレフィックスを無効にする



EAN-13 プレフィックスを設定します

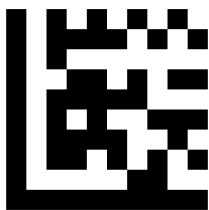


EAN-13 プレフィックスを無効にする

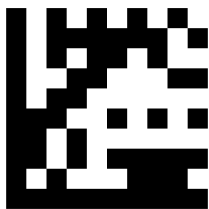




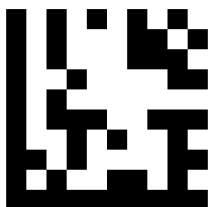
設定開始



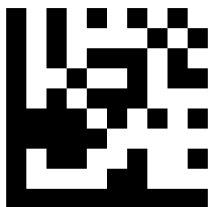
Code 128 プレフィックスを設定します



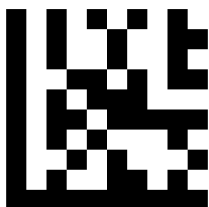
Code 128 プレフィックスを無効にする



Code 39 プレフィックスを設定します



Code 39 プレフィックスを無効にする

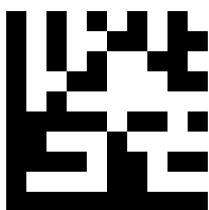


Code 93 プレフィックスを設定する





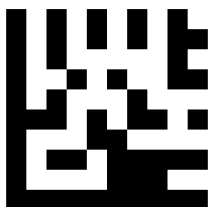
設定開始



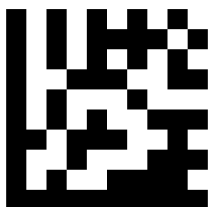
Code 93 プレフィックスを無効にする



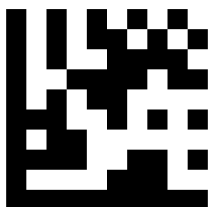
Code 32 プレフィックスを設定する



Code 32 プレフィックスを無効にする



Code 11 プレフィックスを設定する

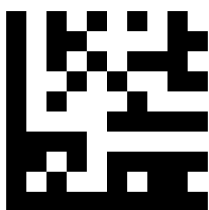


Code 11 プレフィックスを無効にする

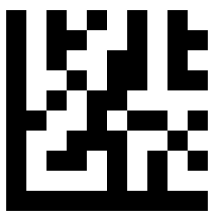




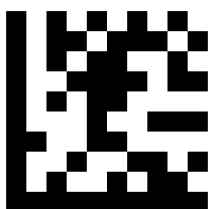
設定開始



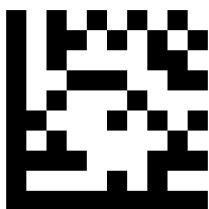
Codabar プレフィックスを設定する



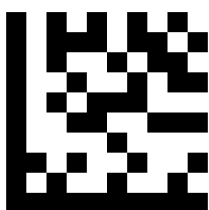
Codabar プレフィックスを無効にする



Plessey プレフィックスを設定する



Plessey プレフィックスを無効にする

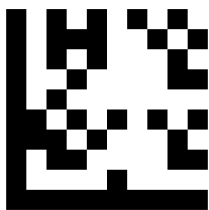


MSI Plessey プレフィックスを設定する

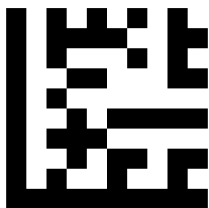




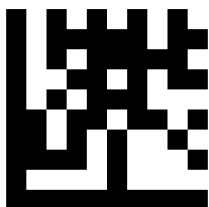
設定開始



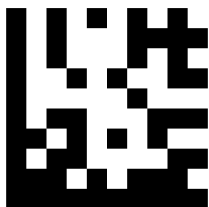
MSI Plessey プレフィックスを無効にする



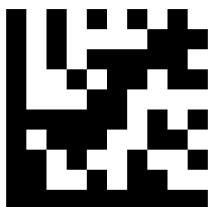
Interleaved 2 of 5 プレフィックスを設定する



Interleaved 2 of 5 プレフィックスを無効にする



IATA 2 of 5 プレフィックスを設定します

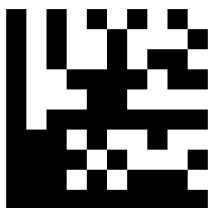


IATA 2 of 5 プレフィックスを無効にする

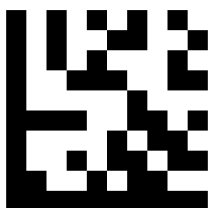




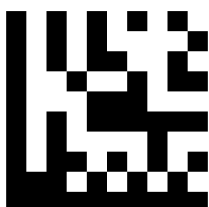
設定開始



Matrix 2 of 5 プレフィックスを設定します



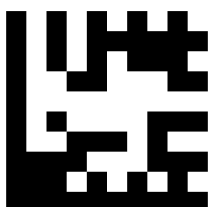
Matrix 2 of 5 プレフィックスを無効にする



ストレート 2/5 プレフィックスを設定します



Straight 2 of 5 プレフィックスを無効にする

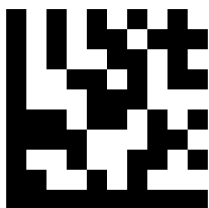


ファーマコードのプレフィックスを設定する

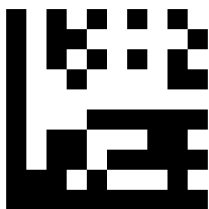




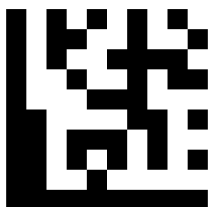
設定開始



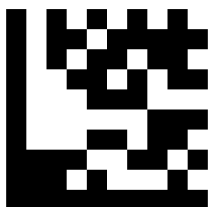
ファーマコードプレフィックスを無効にする



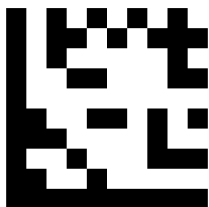
GS1 DataBar 14 プレフィックスを設定します



GS1 DataBar 14 プレフィックスを無効にする



GS1 DataBar 拡張プレフィックスを設定します

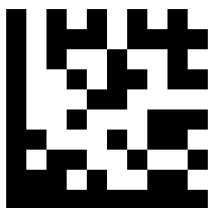


GS1 DataBar 拡張プレフィックスを無効にする

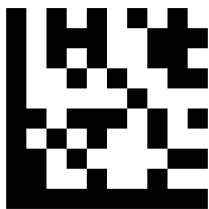




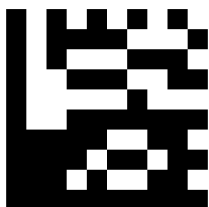
設定開始



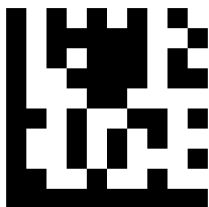
GS1 DataBar Limited プレフィックスを設定します



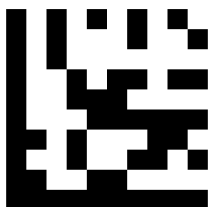
GS1 DataBar Limited プレフィックスを無効にする



複合コード A プレフィックスを設定する



複合コード A プレフィックスを無効にする

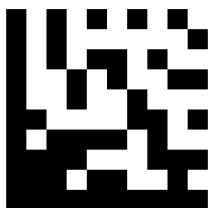


複合コード B プレフィックスを設定する

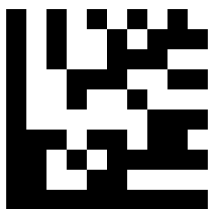




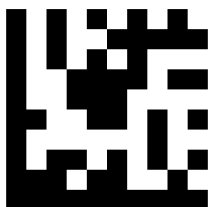
設定開始



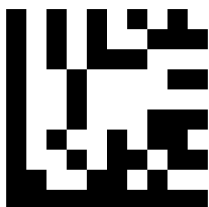
複合コード B プレフィックスを無効にする



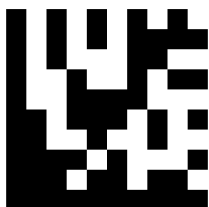
複合コード C プレフィックスを設定する



複合コード C プレフィックスを無効にする



PDF417 プレフィックスを設定します

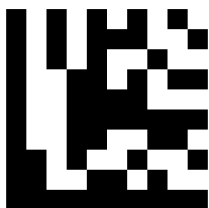


PDF417 プレフィックスを無効にする

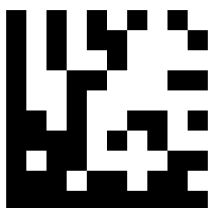




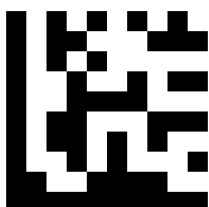
設定開始



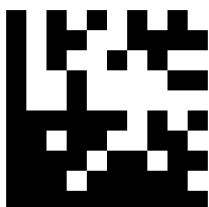
MicroPDF417 のプレフィックスを設定する



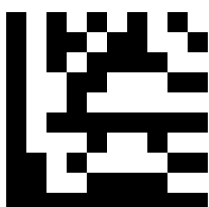
MicroPDF417 のプレフィックスを無効にする



Data Matrix プレフィックスを設定します



Data Matrix プレフィックスを無効にする

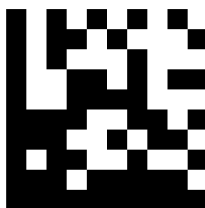


QR Code プレフィックスを設定します

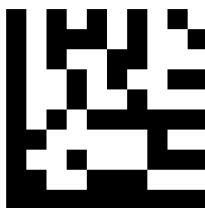




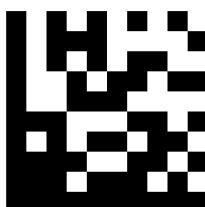
設定開始



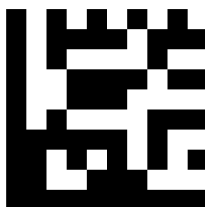
QR Code プレフィックスを無効にする



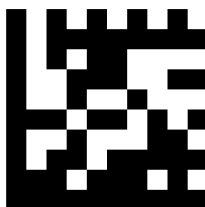
Micro QR プレフィックスを設定する



Micro QR プレフィックスを無効にする

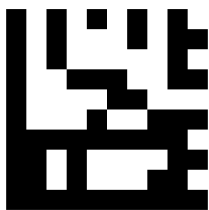


Aztec のプレフィックスを設定する

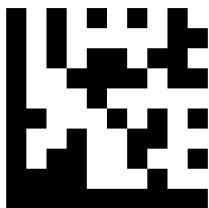


Aztec のプレフィックスを無効にする





MaxiCode プレフィックスを設定する



MaxiCode プレフィックスを無効にする

6.4 サフィックス

重要

この処理での設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

バーコードデータの後に出力文字を追加し、最大 4 文字まで設定可能です。

設定例：全てのバーコードデータの後に文字を追加

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「Set All Code Suffix」設定コードをスキャンします。
3. ASCII コード表内の a 設定コードをスキャンします。
4. 「セットアップの終了」をスキャンします。

設定例：サフィックスを削除する

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「すべてのコードサフィックスを無効にする」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。

設定例：EAN-13 バーコードデータの後に &13 文字を追加

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「Set EAN-13 suffix」設定コードをスキャンします。

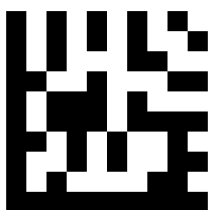




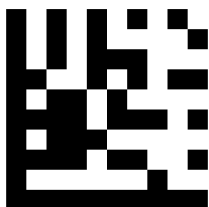
3. ASCII コード表 内の & 設定コードをスキャンします。
4. ASCII コード表 内の 1 設定コードをスキャンします。
5. ASCII コード表 内の 3 設定コードをスキャンします。
6. 「セットアップの終了」をスキャンします。

設定例: EAN-13 サフィックスを削除する

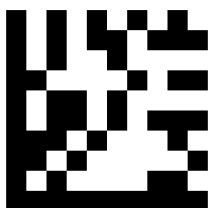
1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「EAN-13 サフィックスを無効にする」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。



すべてのコードサフィックスを設定する



* すべてのコード接尾辞を無効にする

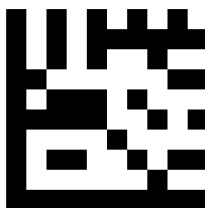


UPC-A サフィックスを設定します

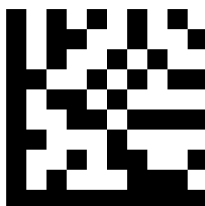




設定開始



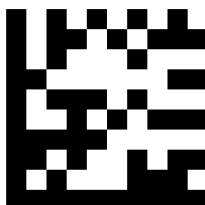
UPC-A サフィックスを無効にする



UPC-E サフィックスを設定します



UPC-E サフィックスを無効にする



EAN-8 サフィックスを設定します

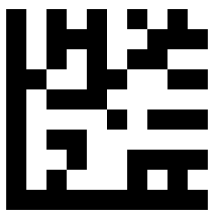


EAN-8 サフィックスを無効にする

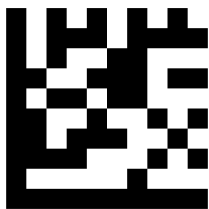




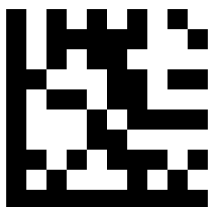
設定開始



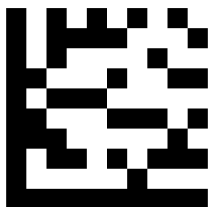
EAN-13 サフィックスを設定します



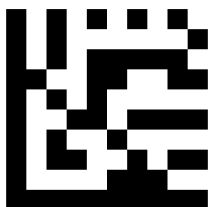
EAN-13 サフィックスを無効にする



Code 128 サフィックスを設定します



Code 128 サフィックスを無効にする



Code 39 サフィックスを設定します

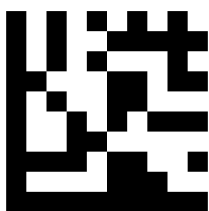




設定開始



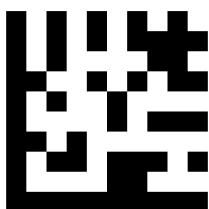
Code 39 サフィックスを無効にする



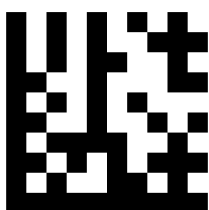
Code 93 サフィックスを設定する



Code 93 サフィックスを無効にする



Code 32 サフィックスを設定する

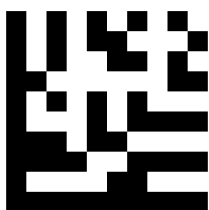


Code 32 サフィックスを無効にする





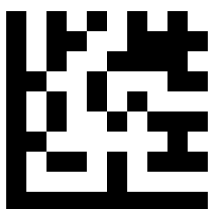
設定開始



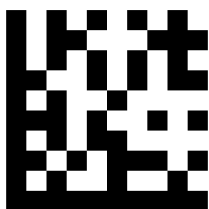
Code 11 サフィックスを設定する



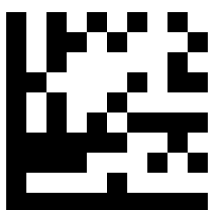
Code 11 サフィックスを無効にする



Codabar サフィックスを設定する



Codabar サフィックスを無効にする

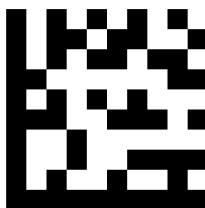


Plessey サフィックスを設定する

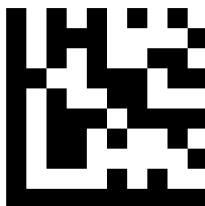




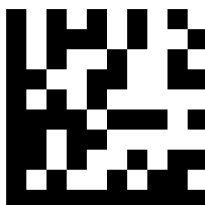
設定開始



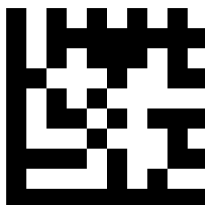
Plessey サフィックスを無効にする



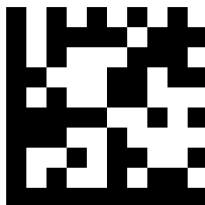
MSI Plessey サフィックスを設定する



MSI Plessey サフィックスを無効にする



Interleaved 2 of 5 サフィックスを設定する

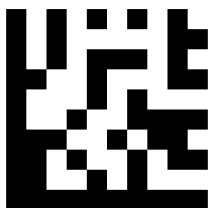


Interleaved 2 of 5 サフィックスを無効にする

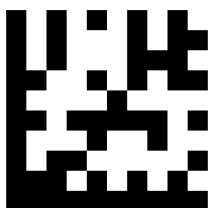




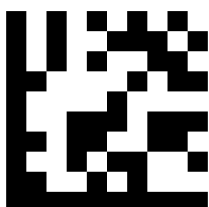
設定開始



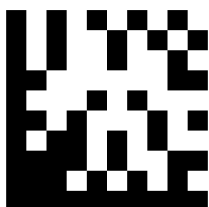
IATA 2 of 5 サフィックスを設定します



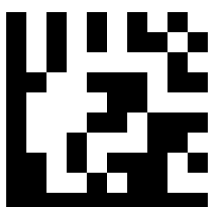
IATA 2 of 5 サフィックスを無効にする



Matrix 2 of 5 のサフィックスを設定します



Matrix 2 of 5 サフィックスを無効にする



セットストレート 2/5 サフィックス

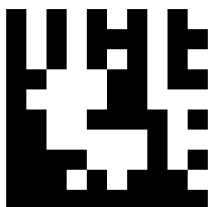




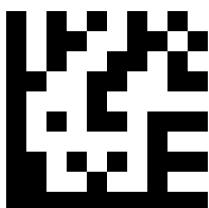
Straight 2 of 5 サフィックスを無効にする

警告

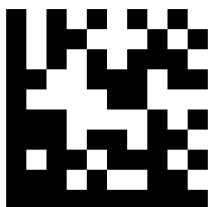
過去の原資料で「Pharmacode サフィックスを設定」と記載されている画像は、実際には KM15（スロバキア語キーボードレイアウト）としてデコードされます。誤設定を防ぐため、この設定コードは本ページに掲載していません。該当機能については、製品またはファームウェアの担当者が別途確認する必要があります。



ファーマコードサフィックスを無効にする



GS1 DataBar 14 サフィックスを設定します

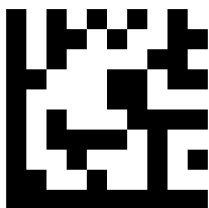


GS1 DataBar 14 サフィックスを無効にする

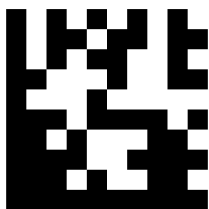




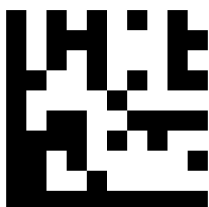
設定開始



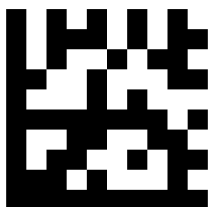
GS1 DataBar 拡張サフィックスを設定します



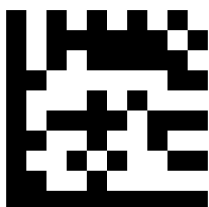
GS1 DataBar 拡張サフィックスを無効にする



GS1 DataBar Limited サフィックスを設定します



GS1 DataBar Limited サフィックスを無効にする

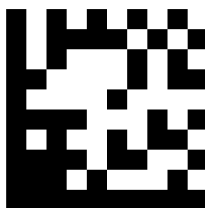


複合コード A サフィックスを設定する





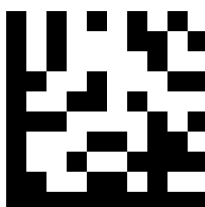
設定開始



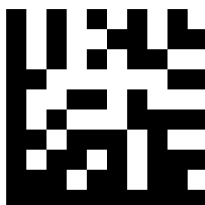
複合コード A サフィックスを無効にする



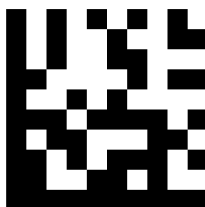
複合コード B サフィックスを設定する



複合コード B サフィックスを無効にする



複合コード C サフィックスを設定する

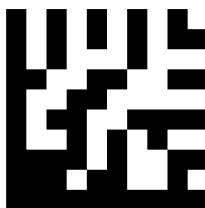


複合コード C サフィックスを無効にする

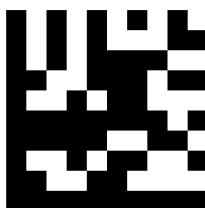




設定開始



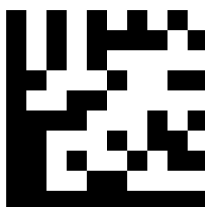
PDF417 サフィックスを設定します



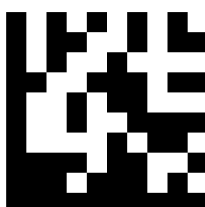
PDF417 サフィックスを無効にする



MicroPDF417 のサフィックスを設定する



MicroPDF417 のサフィックスを無効にする

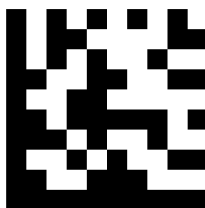


Data Matrix サフィックスを設定します

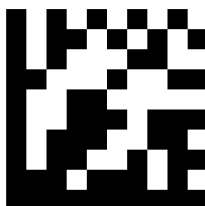




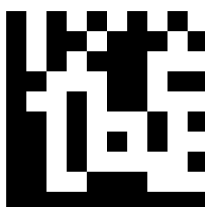
設定開始



Data Matrix サフィックスを無効にする



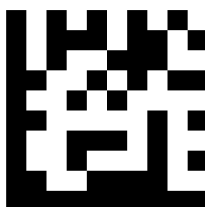
QR Code サフィックスを設定します



QR Code サフィックスを無効にする



Micro QR サフィックスを設定する

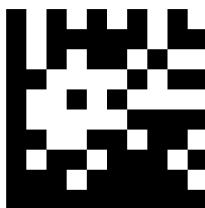


Micro QR サフィックスを無効にする

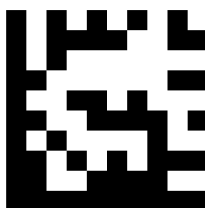




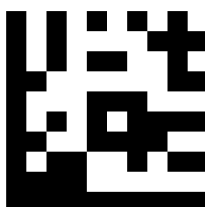
設定開始



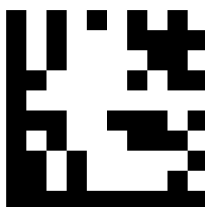
Aztec のサフィックスを設定する



Aztec のサフィックスを無効にする



MaxiCode サフィックスを設定する



MaxiCode サフィックスを無効にする

6.5 Code ID

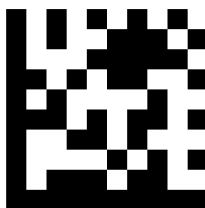
🔔 重要

この処理での設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

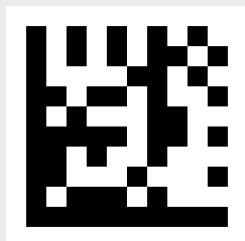




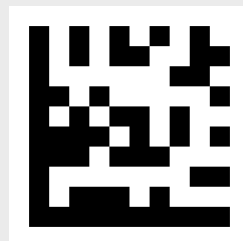
設定開始



* Code ID を無効にする



AIM Code ID を有効にする



NETUM Code ID を有効にする

Code ID 表

Symbology	NETUM	AIM
UPC-A	A	E
UPC-E	E	E
EAN-8	FF	E
EAN-13	F	E
Code 128	K	C
Code 39	M	A
Code 93	L	G
Code 32	M	A
Code 11	O	H
Codabar	N	F
Plessey	P	P
MSI / Plessey	a	M
Interleaved 2 of 5	I	I
IATA 2 of 5	Z	R
Matrix 2 of 5	G	X
Straight 2 of 5	S	S
Pharmacode	H	X
GS1 DataBar 14	RS	e
GS1 DataBar Expanded	RX	e
GS1 DataBar Limited	RL	e
Composite CC-A	m	e
Composite CC-B	n	e
Composite CC-C	i	e
PDF417	r	L
MicroPDF417	s	L
Data Matrix	t	d

次のページに続く





設定開始

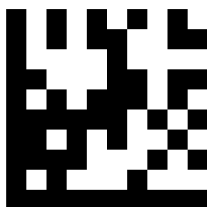
表 2 - 前のページからの続き

Symbology	NETUM	AIM
QR Code	u	Q
Micro QR	j	Q
Aztec	e	Z
MaxiCode	v	U

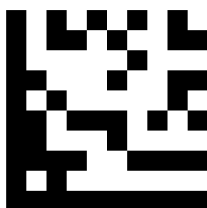
6.6 終端文字

重要

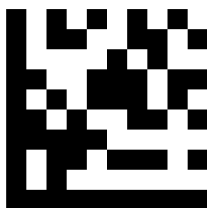
この処理での設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。



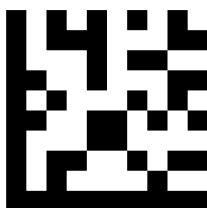
なし



*/ CR と入力してください



CR / LF



TAB





7 バーコード設定

重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

7.1 サポートシンボル体系

シンボル体系	州
UPC-A	* 有効にする
UPC-E	* 有効にする
EAN-8	* 有効にする
EAN-13	* 有効にする
Code 128 / GS1-128	* 有効にする
Code 39	* 有効にする
Code 93	* 有効にする
Code 32	無効にする
Code 11	無効にする
Codabar	* 有効にする
Plessey	無効にする
MSI Plessey	* 有効にする
Interleaved 2 of 5	* 有効にする
IATA 2 of 5	無効にする
Matrix 2 of 5	無効にする
Straight 2 of 5	無効にする
Pharmacode	無効にする
GS1 DataBar 14	* 有効にする
GS1 DataBar 14 Stacked	無効にする
GS1 DataBar Expanded	* 有効にする
GS1 DataBar Expanded Stacked	無効にする
GS1 DataBar Limited	* 有効にする
Composite Code-A	無効にする
Composite Code-B	無効にする
Composite Code-C	無効にする
PDF417	* 有効にする
MicroPDF417	* 有効にする
Data Matrix	* 有効にする
QR Code	* 有効にする
Micro QR	* 有効にする
Aztec	無効にする
MaxiCode	無効にする

7.2 ユニバーサルコードの有効/無効



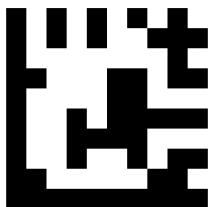


設定開始

重要

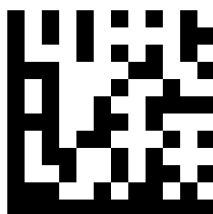
このグループの全ての設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で行います。

すべてのバーコードを開く



すべてのバーコードを開く

1D バーコードのみを有効にする



1D バーコードのみを有効にする

QR コードのみを有効にする



QR コードのみを有効にする

7.3 1D バーコードの設定

重要

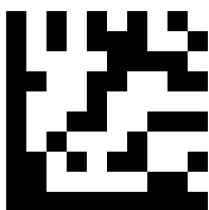
このグループの全ての設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で行います。

UPC-A

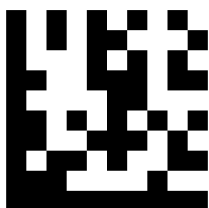




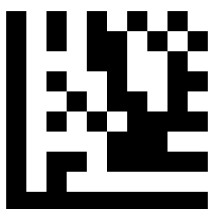
設定開始



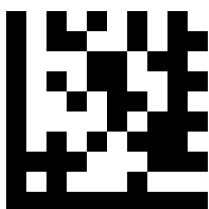
* UPC-A を有効にする



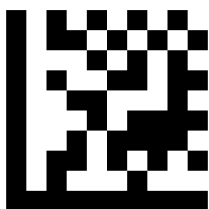
UPC-A を無効にする



* 最初のビットを転送



最初のビットを転送しない

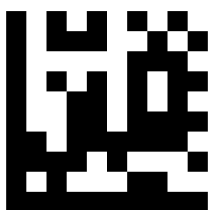


* チェックコードを有効にする

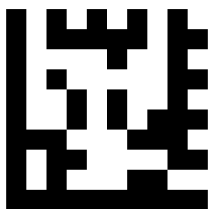




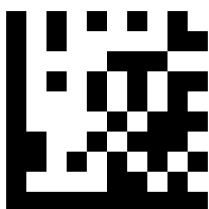
設定開始



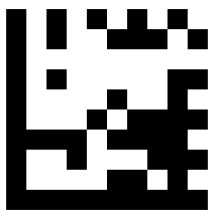
チェックサムを無効にする



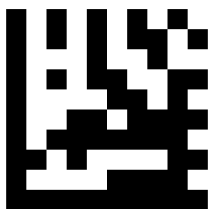
EAN-13 変換を有効にする



* EAN-13 変換を無効にする



UPC-A の 2 桁または 5 桁の追加コードを有効にする

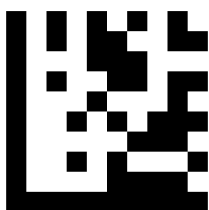


* UPC-A の 2 桁または 5 桁の追加コードを無効にする

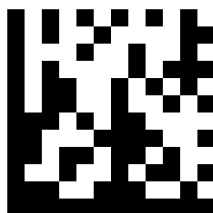




設定開始

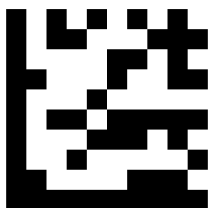


2桁または5桁の追加コード付き UPC-A のみをデコードする

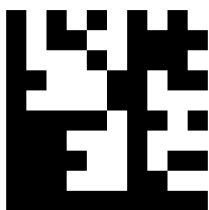


* 2桁または5桁の追加コードの有無にかかわらず UPC-A をデコードする

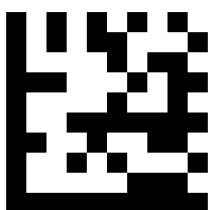
UPC-E



* UPC-E を有効にする



UPC-E を無効にする

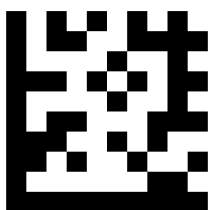


* 最初のビットを転送

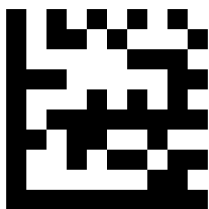




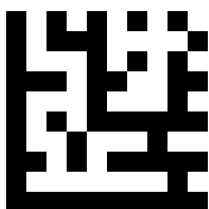
設定開始



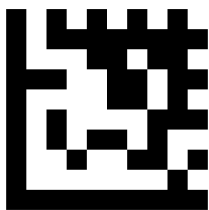
最初のビットを転送しない



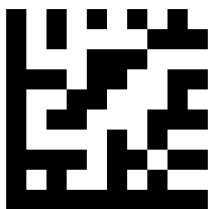
* チェックコードを有効にする



チェックサムを無効にする

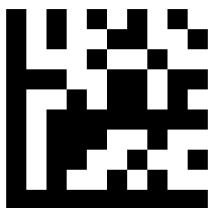


UPC-A 変換を有効にする

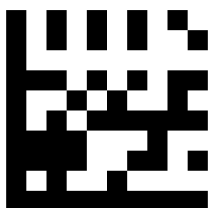


* UPC-A 変換を無効にする

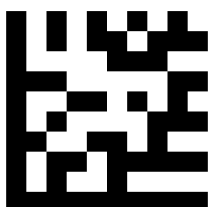




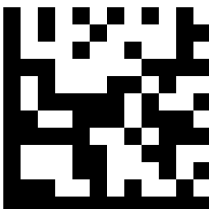
UPC-E の 2 桁または 5 桁の追加コードを有効にする



* UPC-E の 2 桁または 5 桁の追加コードを無効にする

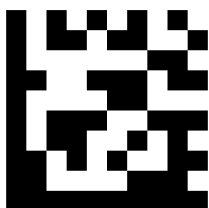


2 桁または 5 桁の追加コード付き UPC-E のみをデコードする



* 2 桁または 5 桁の追加コードの有無にかかわらず UPC-E をデコードする

EAN-8

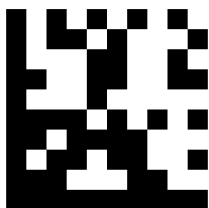


* EAN-8 を有効にする

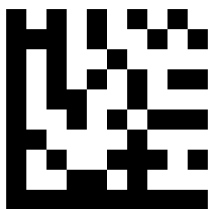




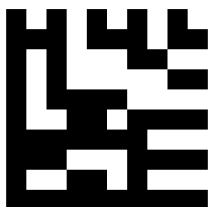
設定開始



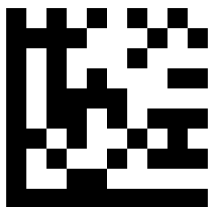
EAN-8 を無効にする



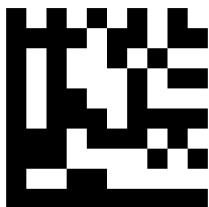
* 送信チェックデジット



チェックデジットが送信されませんでした



EAN-13 変換を有効にする

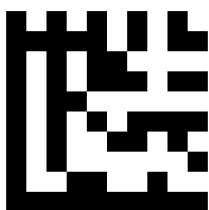


* EAN-13 変換を無効にする

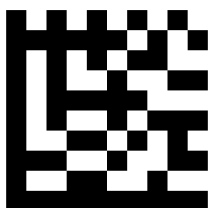




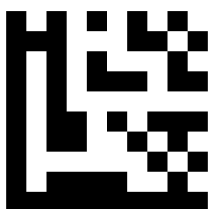
設定開始



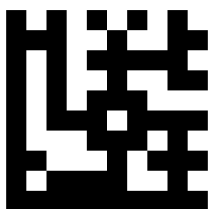
EAN-8 の 2 桁または 5 桁の追加コードを有効にする



* EAN-8 の 2 桁または 5 桁の追加コードを無効にする

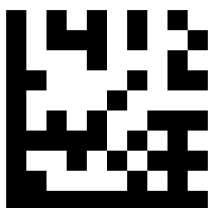


2 桁または 5 桁の追加コード付き EAN-8 のみをデコードする



* 2 桁または 5 桁の追加コードの有無にかかわらず EAN-8 をデコードする

EAN-13

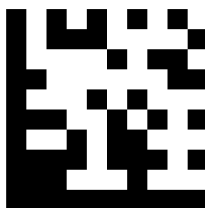


* EAN-13 を有効にする

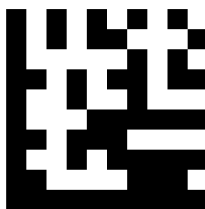




設定開始



EAN-13 を無効にする



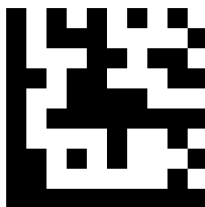
* 送信チェックデジット



チェックデジットが送信されませんでした

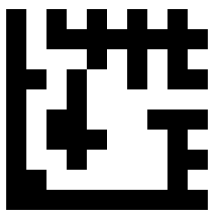


ISBN 翻訳を有効にする

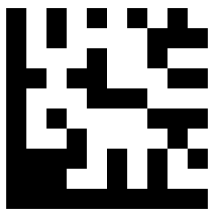


* ISBN 変換を無効にする

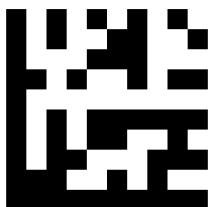




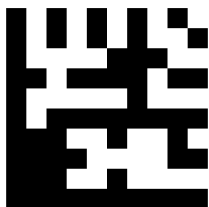
ISSN 翻訳を有効にする



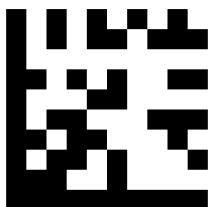
* ISSN 変換を無効にする



EAN-13 の 2 桁または 5 桁の追加コードを有効にする



* EAN-13 の 2 桁または 5 桁の追加コードを無効にする

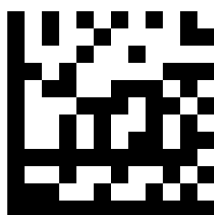


2 桁または 5 桁の追加コード付き EAN-13 のみをデコードする



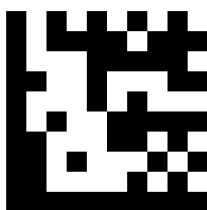


設定開始

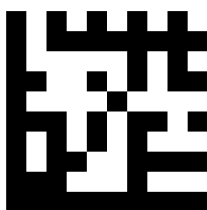


* 2桁または5桁の追加コードの有無にかかわらず EAN-13 をデコードする

Code 128 / GS1-128

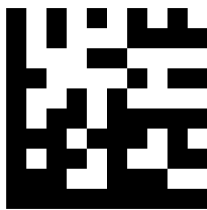


* Code 128 / GS1-128 を有効にする

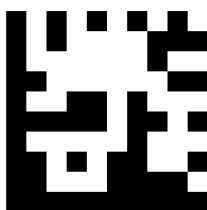


Code 128 / GS1-128 を無効にする

Code 39



* Code 39 を有効にする

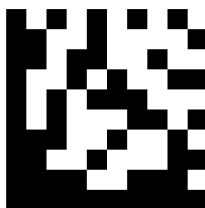


Code 39 を無効にする

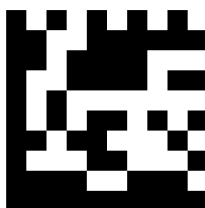




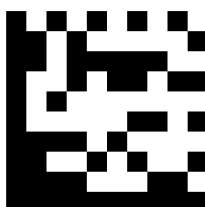
設定開始



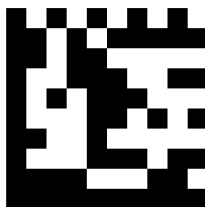
Code 39 Full ASCII 機能を有効にする



* Code 39 Full ASCII 機能を無効にする



スタート/ストップキャラクタを送信する

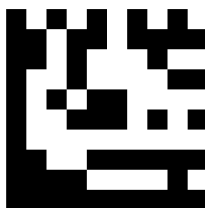


* スタート/ストップキャラクタを送信しない

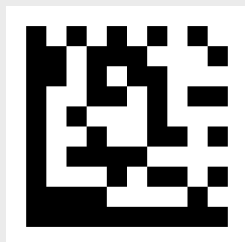




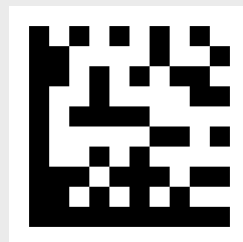
設定開始



* 検証なし



確認して送信する

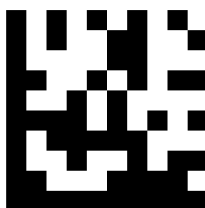


認証が送信されない

Code 93

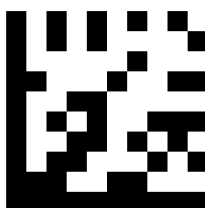


Code 93 を有効にする



* Code 93 を無効にする

Code 32

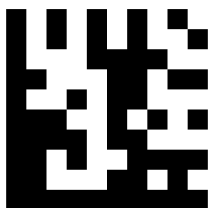


Code 32 を有効にする



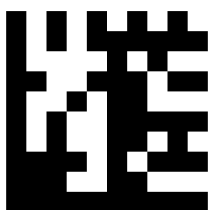


設定開始

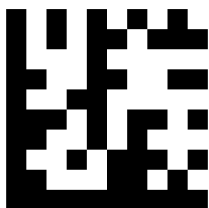


* Code 32 を無効にする

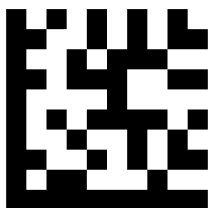
Code 11



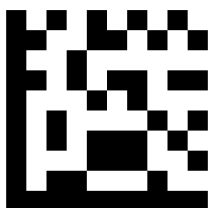
Code 11 を有効にする



* Code 11 を無効にする



* 送信チェックデジット



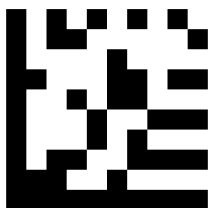
チェックデジットが送信されませんでした



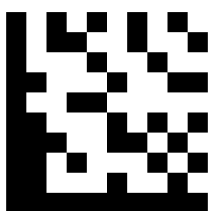


設定開始

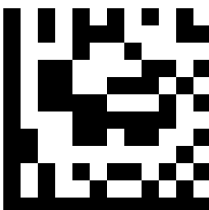
Codabar



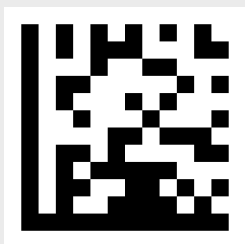
* Codabar を有効にする



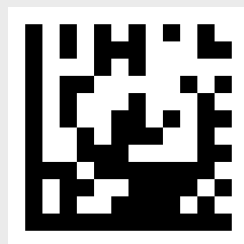
Codabar を無効にする



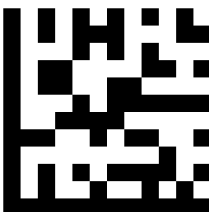
* 検証なし



確認して送信する



認証が送信されない

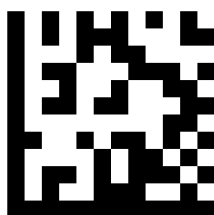


スタート/ストップキャラクタを送信する



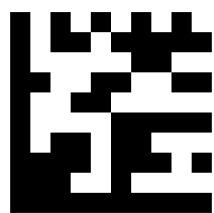


設定開始

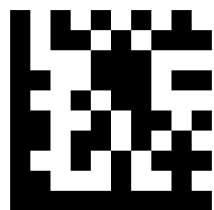


* スタート/ストップキャラクタを送信しない

Plessey

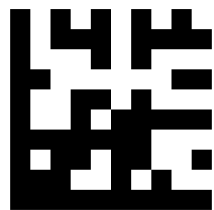


プレッシーを有効にする

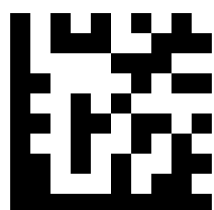


* Plessey を無効にする

MSI Plessey



* MSI Plessey を有効にする

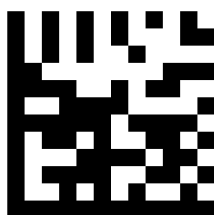


MSI Plessey を無効にする





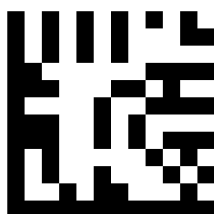
設定開始



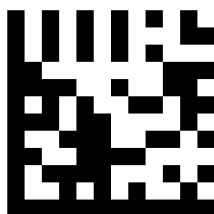
検証なし



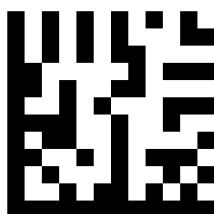
* Mod 10 チェックサム



Mod 10/10 の検証



Mod 11/10 の検証

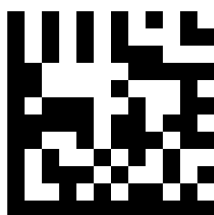


* 送信チェックデジット



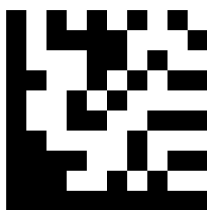


設定開始

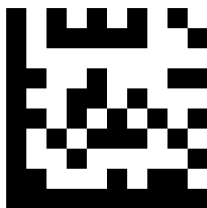


チェックデジットが送信されませんでした

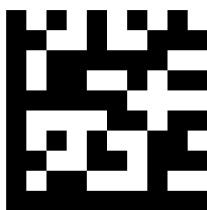
Interleaved 2 of 5



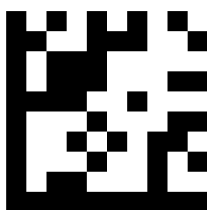
* Interleaved 2 of 5 を有効にする



Interleaved 2 of 5 を無効にする



* 検証なし



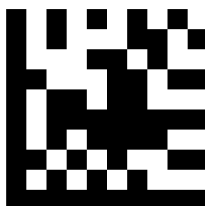
確認して送信する



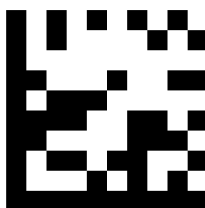


設定開始

IATA 2 of 5

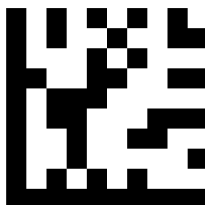


IATA 2/5 を有効にする

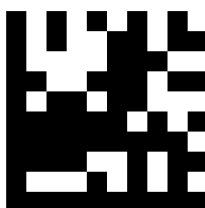


* IATA 2/5 を無効にする

Matrix 2 of 5



Matrix 2 of 5 を有効にする



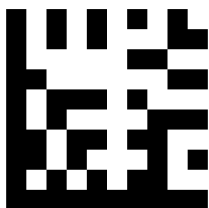
* Matrix 2 of 5 を無効にする

Straight 2 of 5

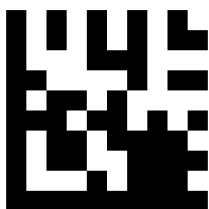




設定開始

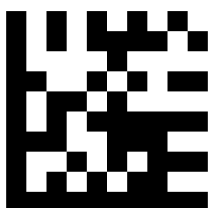


ストレート 2/5 を有効にする

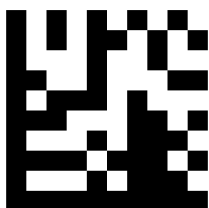


* ストレート 2/5 を無効にする

Pharmacode

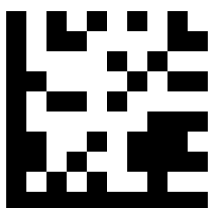


ファーマコードを有効にする



* ファーマコードを無効にする

GS1 DataBar 14

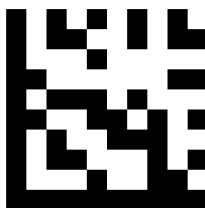


* GS1 DataBar 14 を有効にする

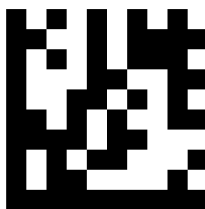




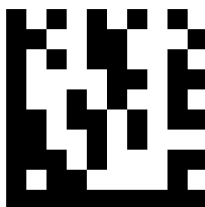
設定開始



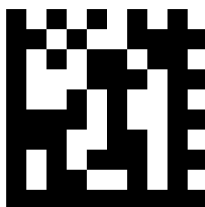
GS1 DataBar 14 を無効にする



GS1 DataBar 14 スタックを有効にする



* GS1 DataBar 14 スタックを無効にする



* AI (01) 文字を出力します



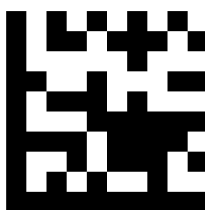
AI(01) 文字は出力されません

GS1 DataBar Expanded

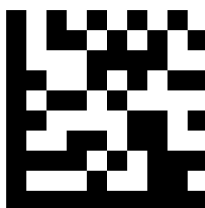




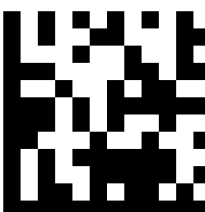
設定開始



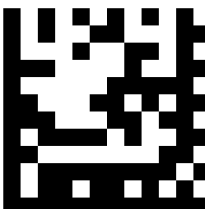
* GS1 DataBar の展開を有効にする



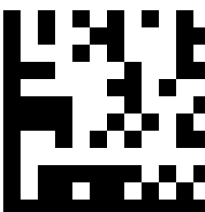
GS1 DataBar 展開を無効にする



GS1 DataBar を有効にする拡張スタック



* GS1 DataBar 拡張スタックを無効にする

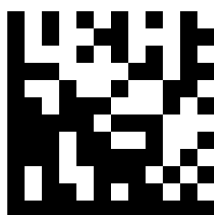


* AI (01) 文字を出力します



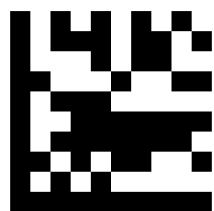


設定開始

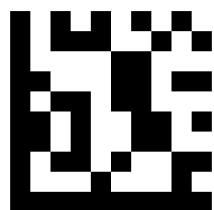


AI(01) 文字は出力されません

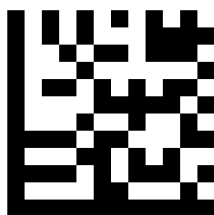
GS1 DataBar Limited



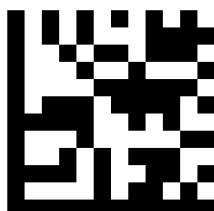
* GS1 DataBar 限定を有効にする



GS1 DataBar 限定を無効にする



* AI (01) 文字を出力します



AI(01) 文字は出力されません





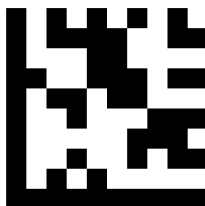
設定開始

7.4 QRコードとコンポジットコードの設定

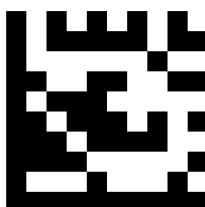
重要

このグループの全ての設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で行います。

Composite Code-A

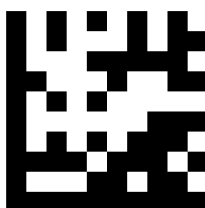


複合コード A を有効にする

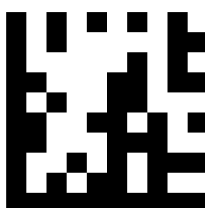


* 複合コード A を無効にする

Composite Code-B



複合コード-B を有効にする

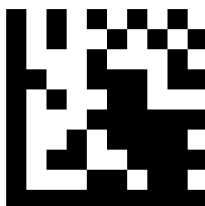


* 複合コード B を無効にする

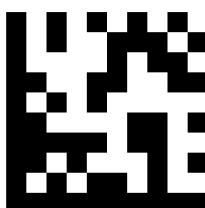




Composite Code-C



複合コード C を有効にする



* 複合コード C を無効にする

PDF417



* PDF417 を有効にする



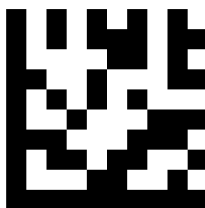
PDF417 を無効にする

MicroPDF417

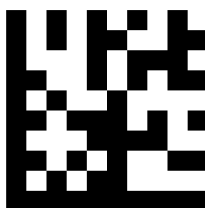




設定開始

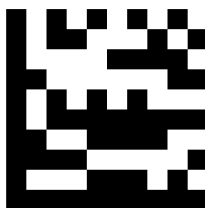


* MicroPDF417 を有効にする



MicroPDF417 を無効にする

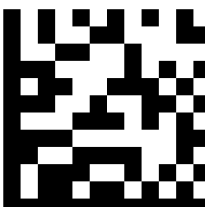
Data Matrix



* Data Matrix を有効にする



Data Matrix を無効にする

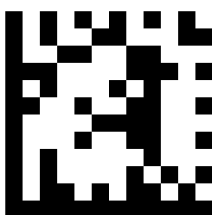


* 画像のデコードを有効にする

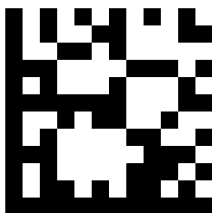




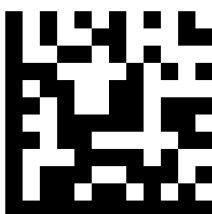
設定開始



画像デコードを無効にする

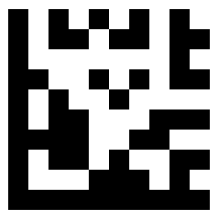


* 長方形 Data Matrix を有効にする

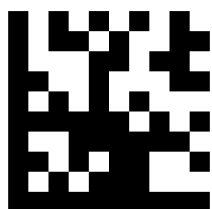


長方形 Data Matrix を無効にする

QR Code



* QR Code を有効にする

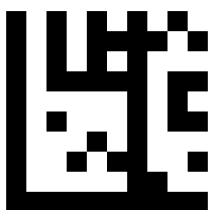


QR Code を無効にする

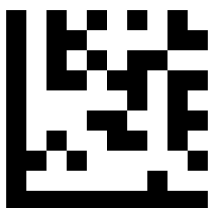




設定開始

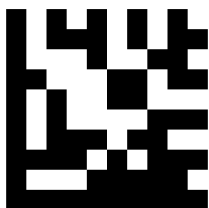


* 画像のデコードを有効にする

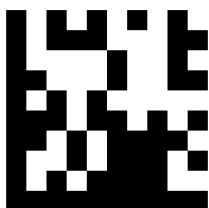


画像デコードを無効にする

Micro QR

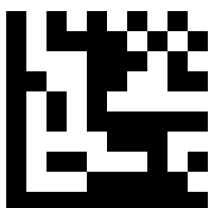


* Micro QR を有効にする



Micro QR を無効にする

Aztec

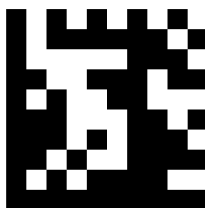


Aztec を有効にする

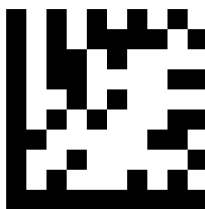




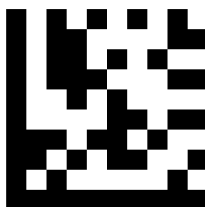
設定開始



* Aztec を無効にする

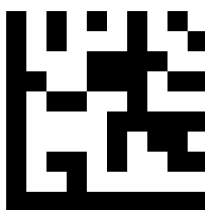


* 画像のデコードを有効にする

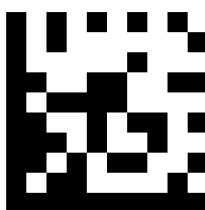


画像デコードを無効にする

MaxiCode



MaxiCode を有効にする



* MaxiCode を無効にする





7.5 デコード長の設定

重要

このグループの全ての設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で行います。

次の設定は、各シンボル体系の読み取り可能な長さを制限するために使用されます。この例では、Code 128 を例にしています。

単一の長さに制限する

単一長のバーコードの読み取りを制限します。たとえば、14 文字の長さのバーコードのみを読み取るように Code 128 を設定します。

設定例

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. Code 128 の「単一長に制限」設定コードをスキャンします。
3. ASCII コード表内の 1 設定コードをスキャンします。
4. ASCII コード表内の 4 設定コードをスキャンします。
5. 「セットアップの終了」をスキャンします。

2つの異なる長さに制限する

長さの異なる 2 つのバーコードの読み取りを制限します。たとえば、2 文字と 14 文字の長さのバーコードを読み取るように Code 128 を設定します。

設定例

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. Code 128 の「2 つの異なる長さを制限する」設定コードをスキャンします。
3. ASCII コード表内の 0 設定コードをスキャンします。
4. ASCII コード表内の 2 設定コードをスキャンします。
5. ASCII コード表内の 1 設定コードをスキャンします。
6. ASCII コード表内の 4 設定コードをスキャンします。
7. 「セットアップの終了」をスキャンします。

長さの範囲を制限する

バーコードの読み取り長の範囲を制限します。たとえば、Code 128 の読み取り長の範囲を 08~14 文字に設定します。





設定開始

設定例

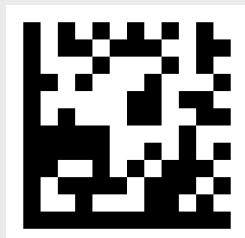
1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. Code 128 の「制限長範囲」設定コードをスキャンします。
3. ASCII コード表内の 0 設定コードをスキャンします。
4. ASCII コード表内の 8 設定コードをスキャンします。
5. ASCII コード表内の 1 設定コードをスキャンします。
6. ASCII コード表内の 4 設定コードをスキャンします。
7. 「セットアップの終了」をスキャンします。

任意の長さ

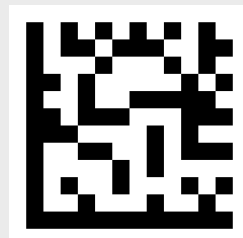
設定例

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. Code 128 の「任意の長さ」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。

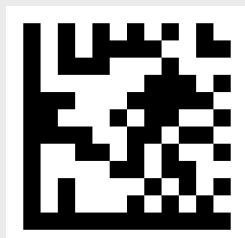
Code 128



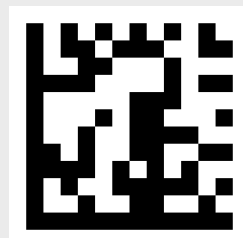
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する



長さの範囲を制限する



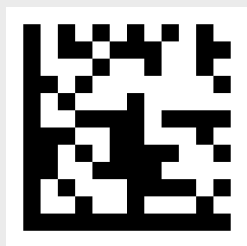
* 任意の長さ



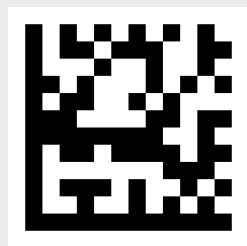


設定開始

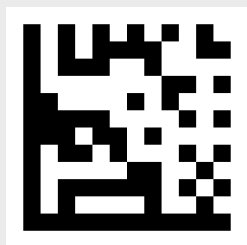
Code 39



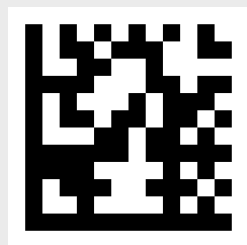
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する

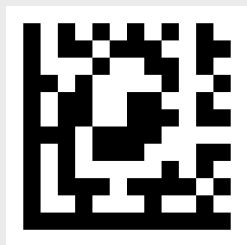


長さの範囲を制限する

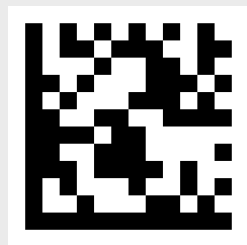


* 任意の長さ

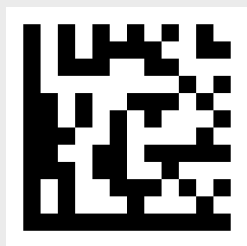
Code 93



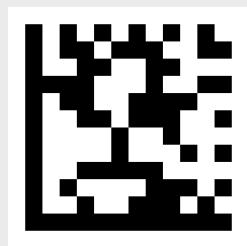
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する



長さの範囲を制限する

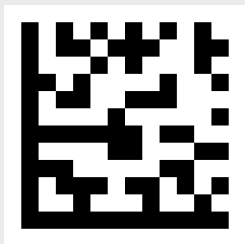


* 任意の長さ

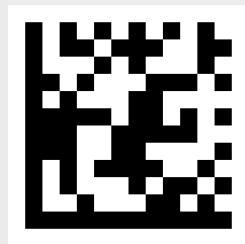




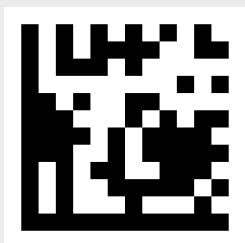
Codabar



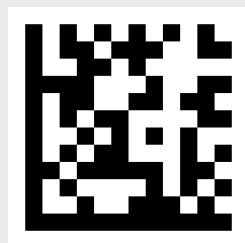
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する

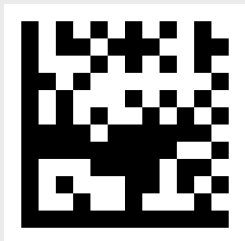


長さの範囲を制限する

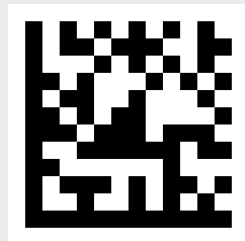


* 任意の長さ

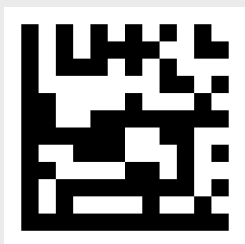
Interleaved 2 of 5



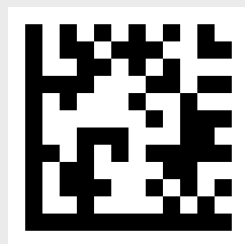
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する



長さの範囲を制限する



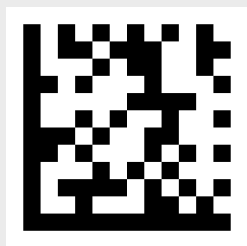
* 任意の長さ



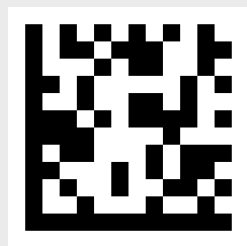


設定開始

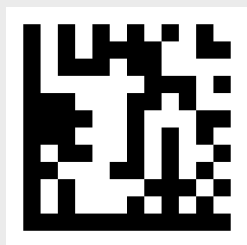
Code 11



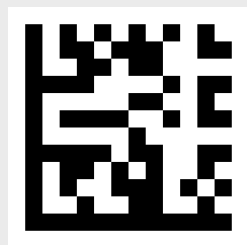
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する

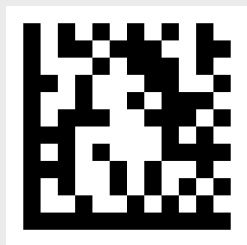


長さの範囲を制限する

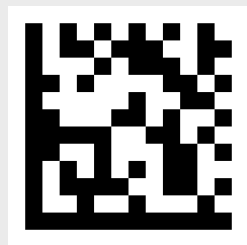


* 任意の長さ

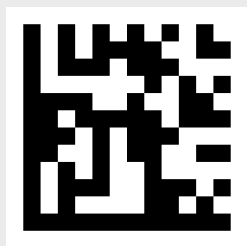
MSI Plessey



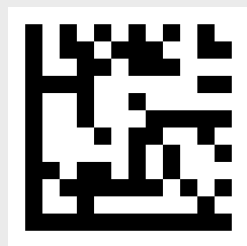
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する



長さの範囲を制限する



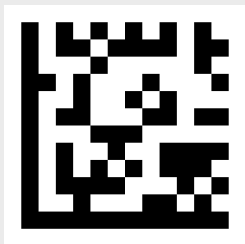
* 任意の長さ



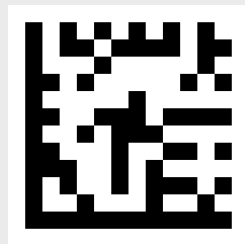


設定開始

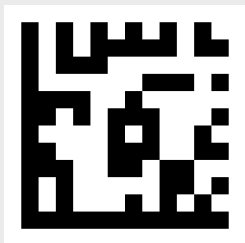
Matrix 2 of 5



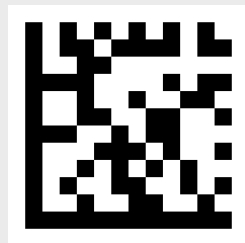
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する



長さの範囲を制限する

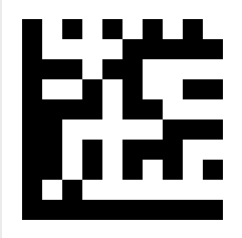
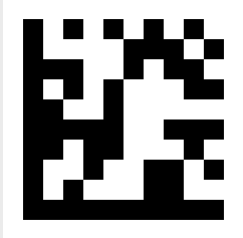
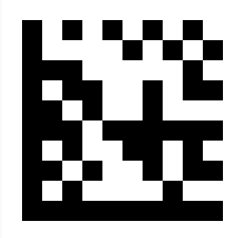
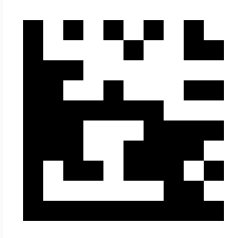
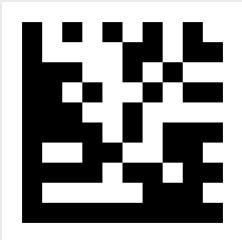
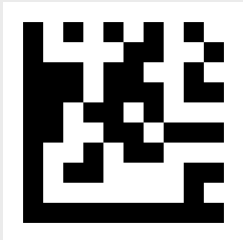
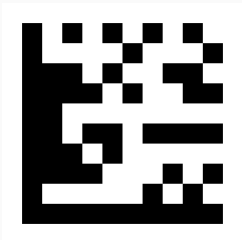
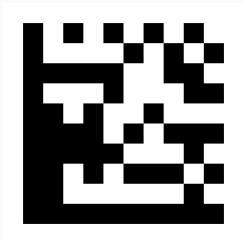
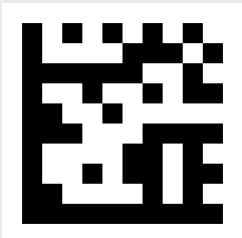
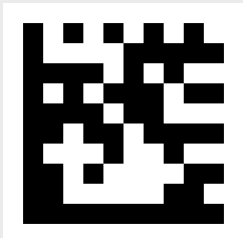


* 任意の長さ



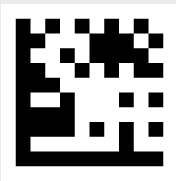
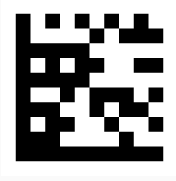
8 付録

8.1 10進数

番号	設定コード	番号	設定コード
0		1	
2		3	
4		5	
6		7	
8		9	

8.2 ASCII コード表

制御文字（ファンクションキーのマッピング）

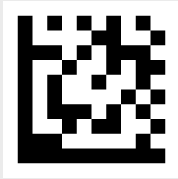
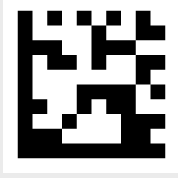
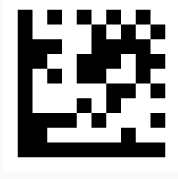
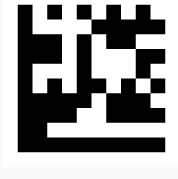
Hex	Dec	ASCII	Ctrl 文字モード	Alt + Unicode モード
00	0	Null	Ctrl+@	Alt + 000
01	1	Home	Ctrl+A	Alt + 001
02	2	End	Ctrl+B	Alt + 002
03	3	Up Arrow	Ctrl+C	Alt + 003
04	4	Down Arrow	Ctrl+D	Alt + 004
05	5	Left Arrow	Ctrl+E	Alt + 005
06	6	Right Arrow	Ctrl+F	Alt + 006
07	7	Null	Ctrl+G	Alt + 007
08	8		Backspace	Alt + 008
09	9		TAB	Alt + 009
0A	10	Null	Ctrl+J	Alt + 010
0B	11	Null	Ctrl+K	Alt + 011
0C	12	Null	Ctrl+L	Alt + 012
0D	13		Enter	Enter
0E	14	Page Up	Ctrl+N	Alt + 014
0F	15	Page Down	Ctrl+O	Alt + 015
10	16	F11	Ctrl+P	Alt + 016
11	17	Null	Ctrl+Q	Alt + 017
12	18	Null	Ctrl+R	Alt + 018
13	19	Null	Ctrl+S	Alt + 019
14	20	Null	Ctrl+T	Alt + 020
15	21	F12	Ctrl+U	Alt + 021
16	22	F1	Ctrl+V	Alt + 022
17	23	F2	Ctrl+W	Alt + 023
18	24	F3	Ctrl+X	Alt + 024
19	25	F4	Ctrl+Y	Alt + 025
1A	26	F5	Ctrl+Z	Alt + 026
1B	27	F6	Ctrl+[	Alt + 027

次のページに続く

表 4 – 前のページからの続き

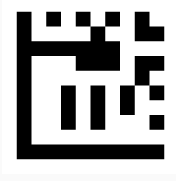
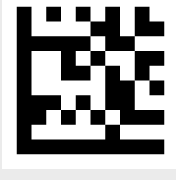
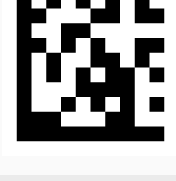
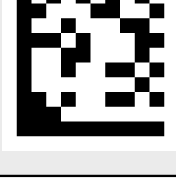
Hex	Dec	ASCII	Ctrl 文字モード	Alt + Unicode モード
1C	28	F7	Ctrl+\	Alt + 028
1D	29	F8	Ctrl+]	Alt + 029
1E	30	F9	Ctrl+^	Alt + 030
1F	31	F10	Ctrl+_	Alt + 031

印刷可能な文字と削除

Hex	Dec	ASCII	設定コード
20	32	SPACE	
21	33	!	
22	34	"	
23	35	#	
24	36	\$	
25	37	%	

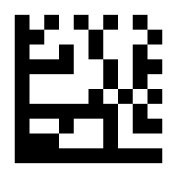
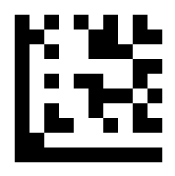
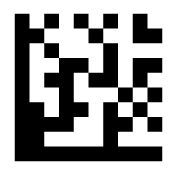
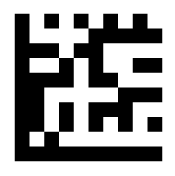
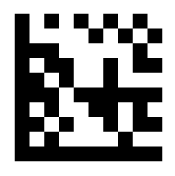
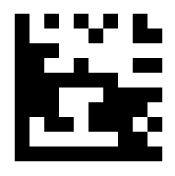
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
26	38	&	
27	39	'	
28	40	(	
29	41	)	
2A	42	*	
2B	43	+	
2C	44	,	

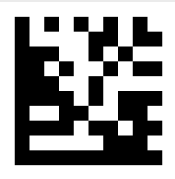
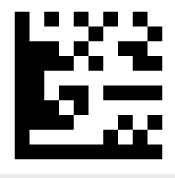
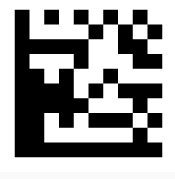
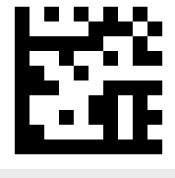
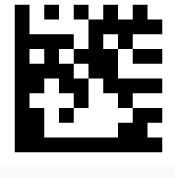
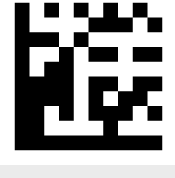
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
2D	45	-	
2E	46	.	
2F	47	/	
30	48	0	
31	49	1	
32	50	2	
33	51	3	

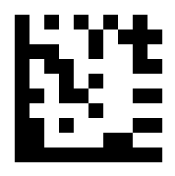
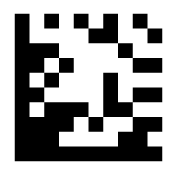
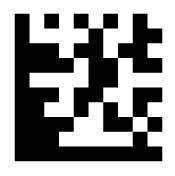
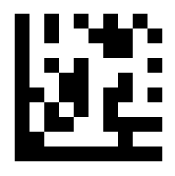
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
34	52	4	
35	53	5	
36	54	6	
37	55	7	
38	56	8	
39	57	9	
3A	58	:	

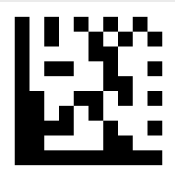
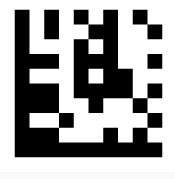
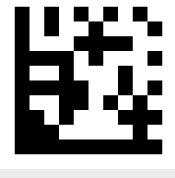
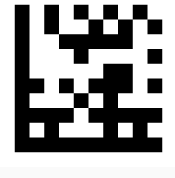
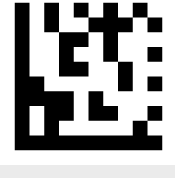
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
3B	59	;	
3C	60	<	
3D	61	=	
3E	62	>	
3F	63	?	
40	64	@	
41	65	A	

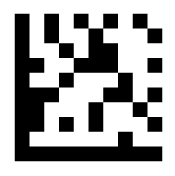
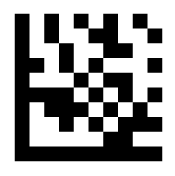
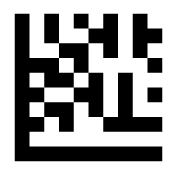
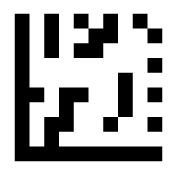
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
42	66	B	
43	67	C	
44	68	D	
45	69	E	
46	70	F	
47	71	G	
48	72	H	

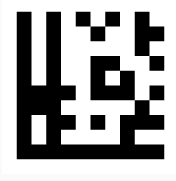
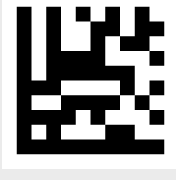
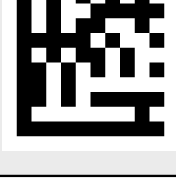
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
49	73	I	
4A	74	J	
4B	75	K	
4C	76	L	
4D	77	M	
4E	78	N	
4F	79	O	

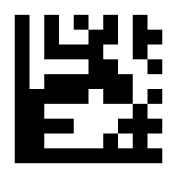
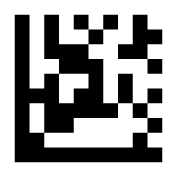
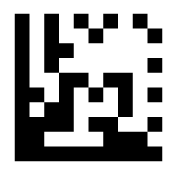
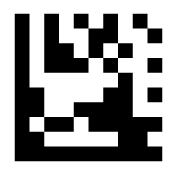
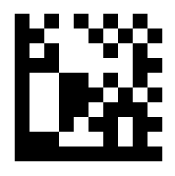
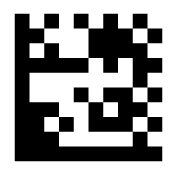
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
50	80	P	
51	81	Q	
52	82	R	
53	83	S	
54	84	T	
55	85	U	
56	86	V	

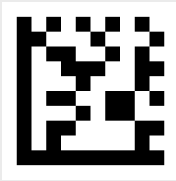
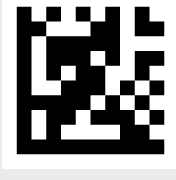
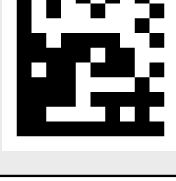
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
57	87	W	
58	88	X	
59	89	Y	
5A	90	Z	
5B	91	[	
5C	92	\	
5D	93	]	

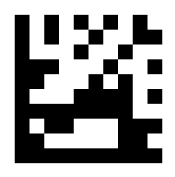
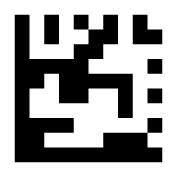
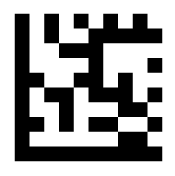
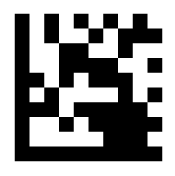
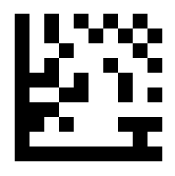
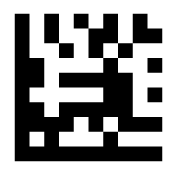
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
5E	94	^	
5F	95	_	
60	96	`	
61	97	a	
62	98	b	
63	99	c	
64	100	d	

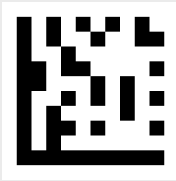
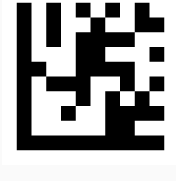
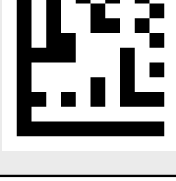
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
65	101	e	
66	102	f	
67	103	g	
68	104	h	
69	105	i	
6A	106	j	
6B	107	k	

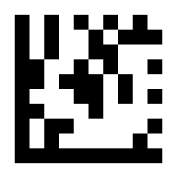
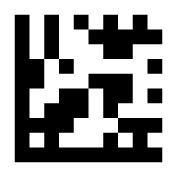
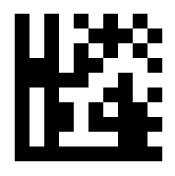
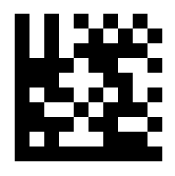
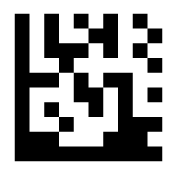
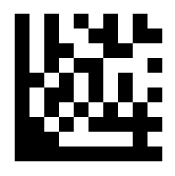
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	設定コード
6C	108	l	
6D	109	m	
6E	110	n	
6F	111	o	
70	112	p	
71	113	q	
72	114	r	

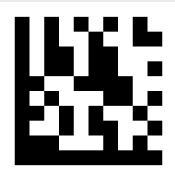
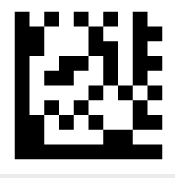
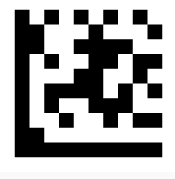
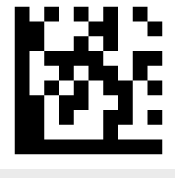
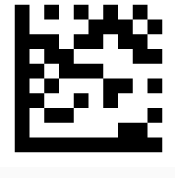
次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

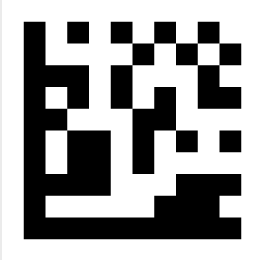
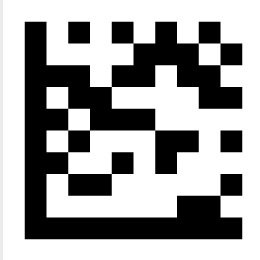
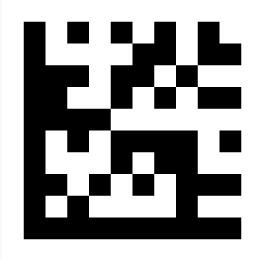
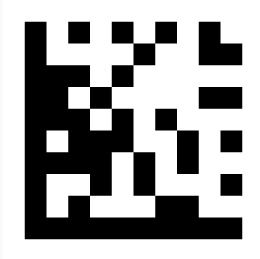
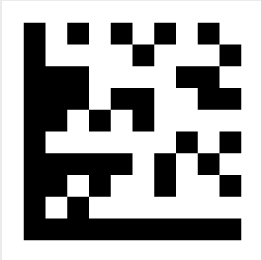
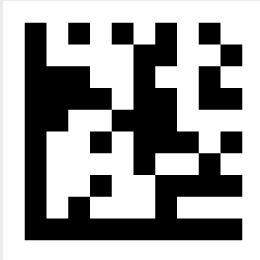
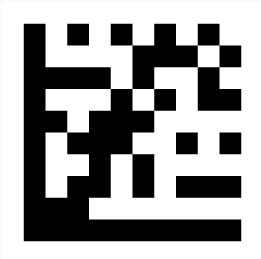
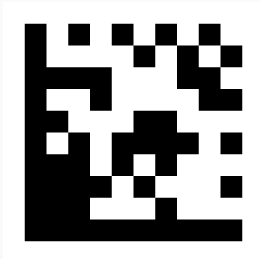
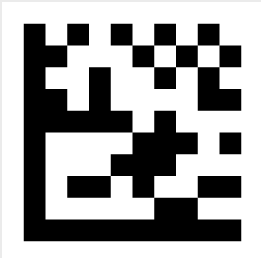
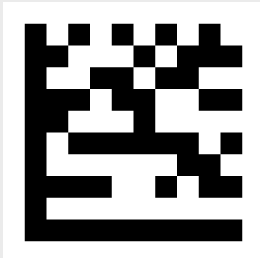
Hex	Dec	ASCII	設定コード
73	115	s	
74	116	t	
75	117	u	
76	118	v	
77	119	w	
78	120	x	
79	121	y	

次のページに続く

表 5 – 前のページからの続き

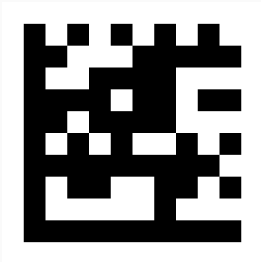
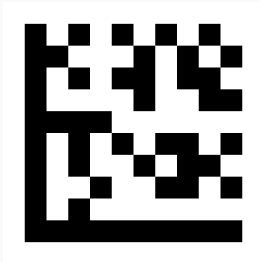
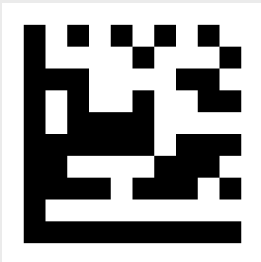
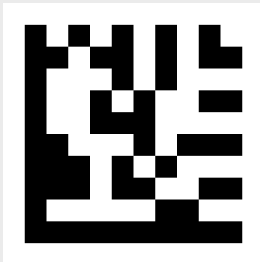
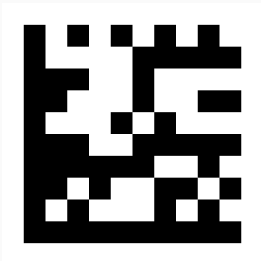
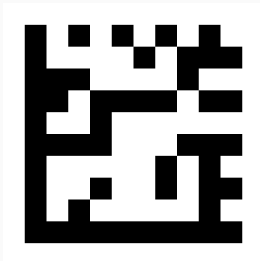
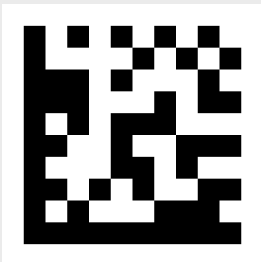
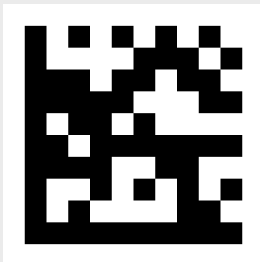
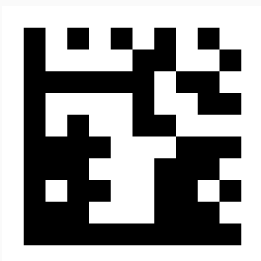
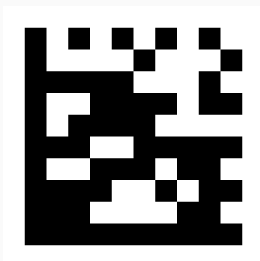
Hex	Dec	ASCII	設定コード
7A	122	z	
7B	123	{	
7C	124		
7D	125	}	
7E	126	~	
7F	127	Delete	

8.3 ファンクションキー

ボタン	設定コード	ボタン	設定コード
Insert		Delete	
Home		End	
Up Arrow		Down Arrow	
Left Arrow		Right Arrow	
Shift		ESC	

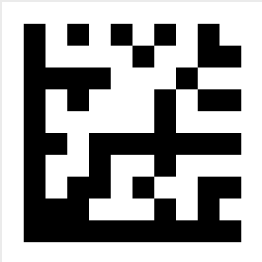
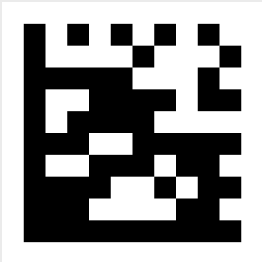
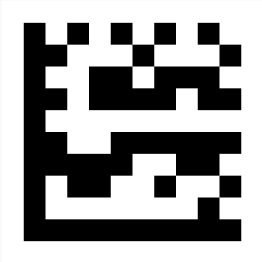
次のページに続く

表 6 – 前のページからの続き

ボタン	設定コード	ボタン	設定コード
Page Up		Page Down	
F1		F2	
F3		F4	
F5		F6	
F7		F8	

次のページに続く

表 6 - 前のページからの続き

ボタン	設定コード	ボタン	設定コード
F9		F10	
F11		F12	